

NETUS-Pro

Video Management Software (VMS)

ユーザーマニュアル

ライブ / 再生 / バックアップ / システム / E-MAP

2020年11月

目次

1. 入手方法、インストール方法	3
2. NETUS 起動	5
3. 機器登録	7
4. タップメニュー	13
5. ライブ映像	15
6. 再生	20
7. 機器状態管理	27
8. イベント管理	29
9. E-MAP	30
10. サイト	33
11. ユーザー画面設定	35
12. お気に入り	37
13. 機器状態お知らせ	39
14. PTZ	40
15. 設定	41
16. SIGMA アカウント登録	49
17. 環境設定	52
18. ログ管理	58
19. ポップアップ画像	63
20. 機能仕様書	65

※システム環境によってインストール時にWindowsのファイアウォールから「通信の許可」を求めるメッセージが表示される場合があります。プログラムを正しくインストール、起動するためには「アクセスを許可する」ボタンを押して下さい。

※本ソフトウェアはデスクトップクライアントを利用してカメラで撮影した映像をレコーダー保存し管理するためのソフトウェアです。

システム要求事項

System			
Contents		NETUS-Pro	備考
最小仕様	CPU	Intel Core i3 3.5 GHz 以上	
	RAM	4 GB 以上	
	VGA Card Memory	2 GB 以上	
	HDD	80 GB 以上の空きスペースが必要	
	NIC	100 MBits Ethernet NIC 以上	
	Operating System	Windows 7 Pro 以上	
	DirectX / Open GL	DirectX 9.0 以上 / OpenGL 互換	
推奨仕様	CPU	Intel Core i7-7700 3.6GHz 以上	
	RAM	8 GB 以上	
	VGA Card Memory	4 GB 以上	
	HDD	200 GB 以上の空きスペースが必要	
	NIC	Gigabit Ethernet	
	Operating System	Windows 7 Pro 以上	
	DirectX / Open GL	DirectX 9.0 以上 / OpenGL 互換	

1. 入手方法、インストール方法

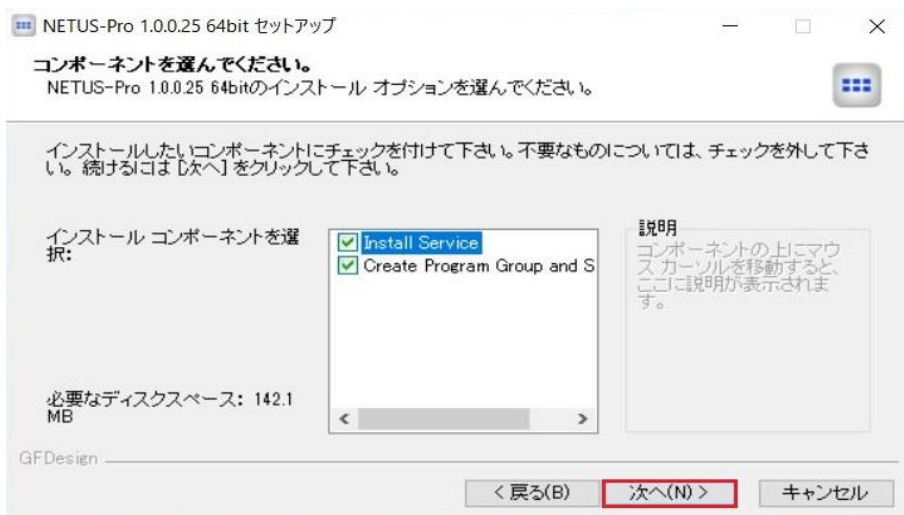
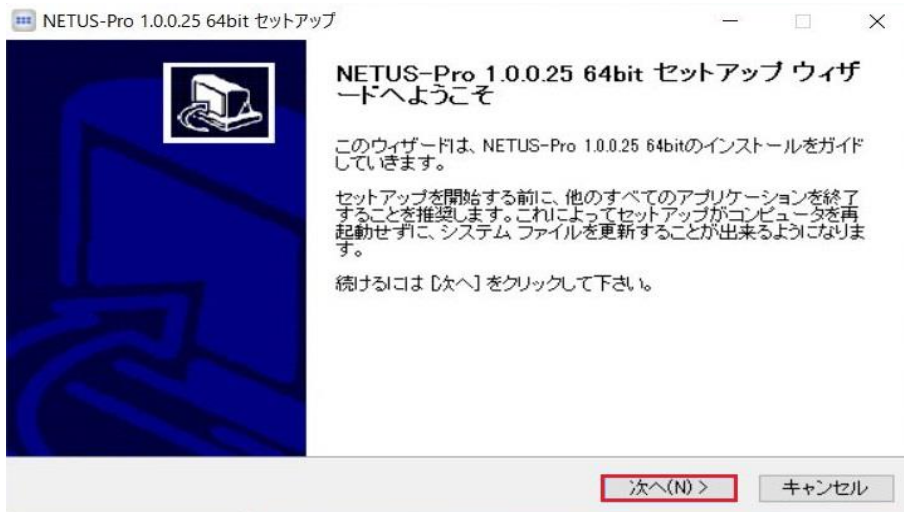
インストール方法

・以下のプログラムのようにインストールを行ってください。

- ① 古いバージョンのNetus-Proがインストールされている場合は古いバージョンを完全に削除してください。
- ② NETUS-Pro_v.0.0.0.00_xX X-Setupファイルを実行します。
(0はバージョン情報、Xはbit情報になります。)
- ③ プログラムを実行する前にOS環境に合うファイルをお選び下さい。
(x64 : 64bit、x86 : 32bit)
- ④ 以下のような画面が表示されると、言語を選んで「OK」をクリックしてください。



- ⑤ 下記の手順でプログラムをインストールしてください。



2. NETUS 起動

NETUS-ProのアイコンをクリックしNETUS-Proを実行します。



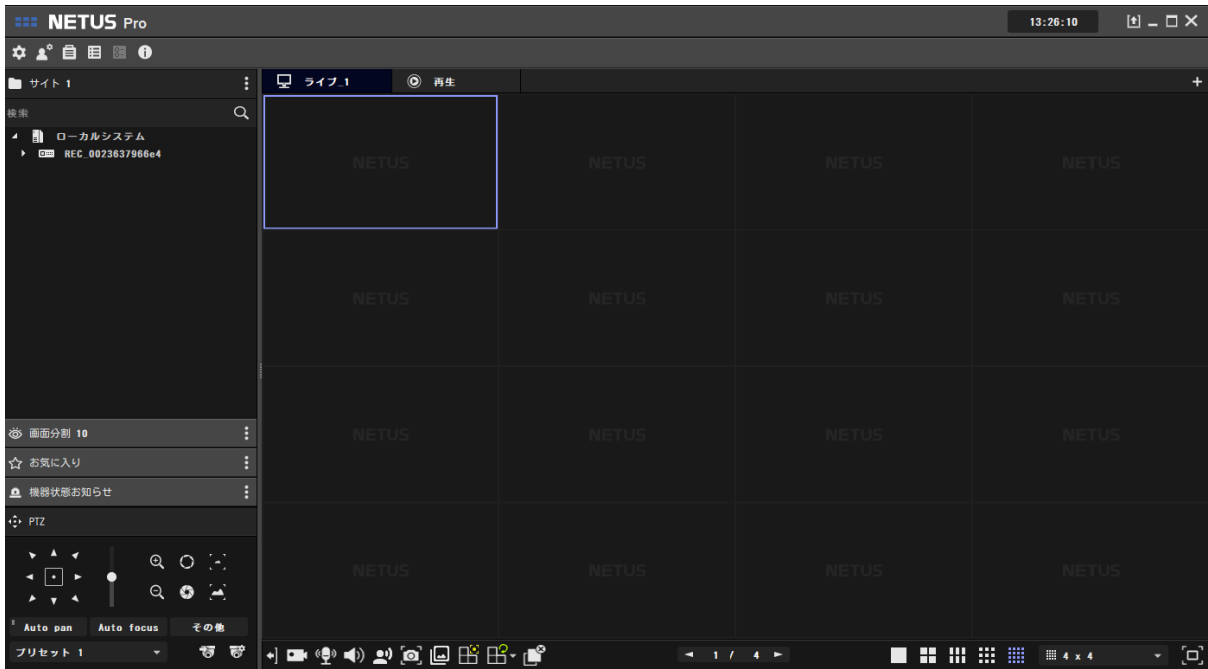
パスワード保存:次回NETUS-Pro実行の時、最後にログインしたIDのパスワードが自動的に入力されます。

自動ログイン: 次回NETUS-Pro実行の時、ログイン過程を省略し自動ログインできます。

全画面表示を開始: NETUS-Proを最初から全画面表示します。

'自動ログイン'と'全画面表示'はNETUS-Proの'環境設定'メニューでも設定できます。

Sigmaサーバーユーザー:SigmaサーバーのIDとPWでログインすることができます。



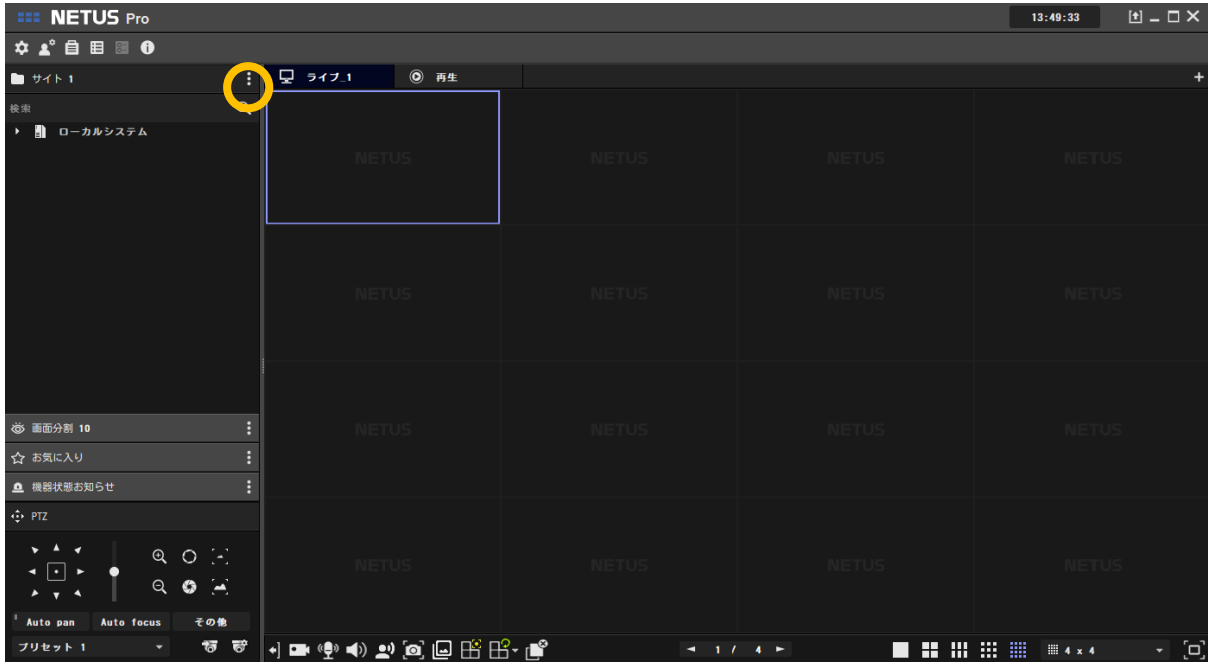
初期設定IDは「admin」、パスワードは「1111111」です。

NETUS-Proのメニューは大きく分けて以下のような部分で構成されています。

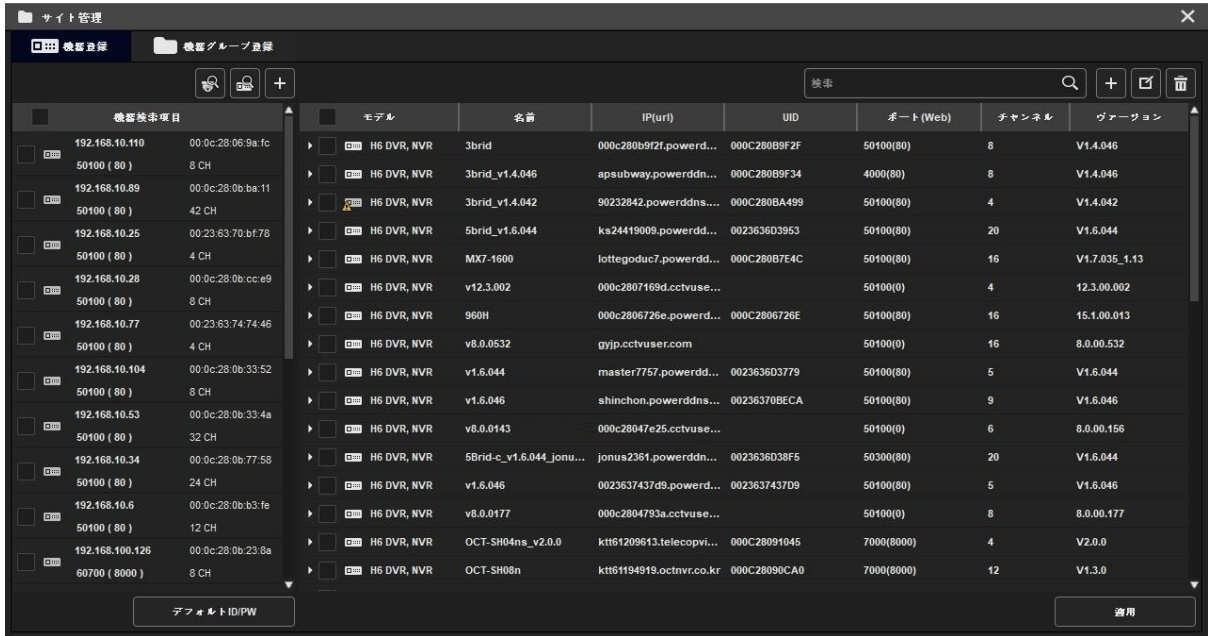


3. 機器登録

機器登録のためサイト登録部分をクリックします。

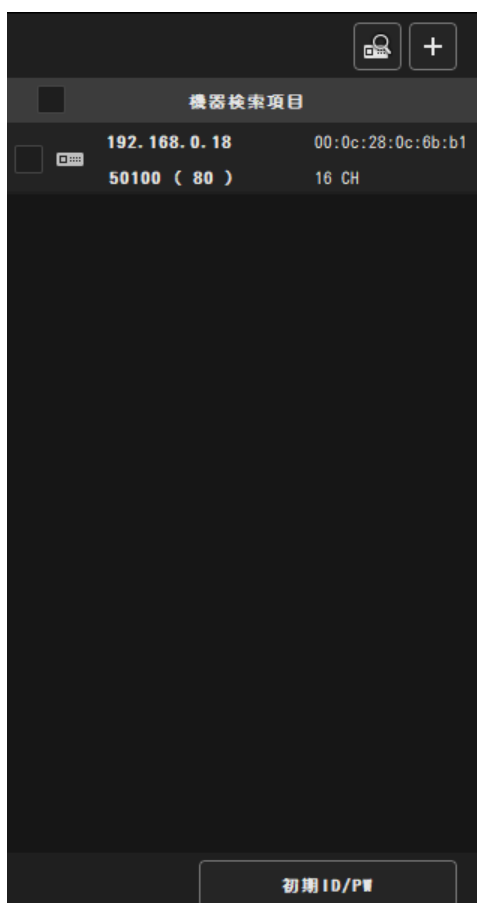


そうすると下記のようにサイト管理画面が表示されます。



[機器検索]

サイト登録画面の左リストに登録できる機器が自動的に検索されます。



: 機器検索ボタンで接続できる機器の検索ができます

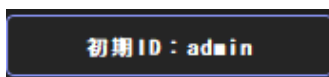


: 機器自動追加ボタンをクリックするとリストでチェックされた機器を追加することができます。追加された機器は右のリストに表示されます。



: 機器自動追加の時自動的に入力されるID/パスワードの設定が可能です

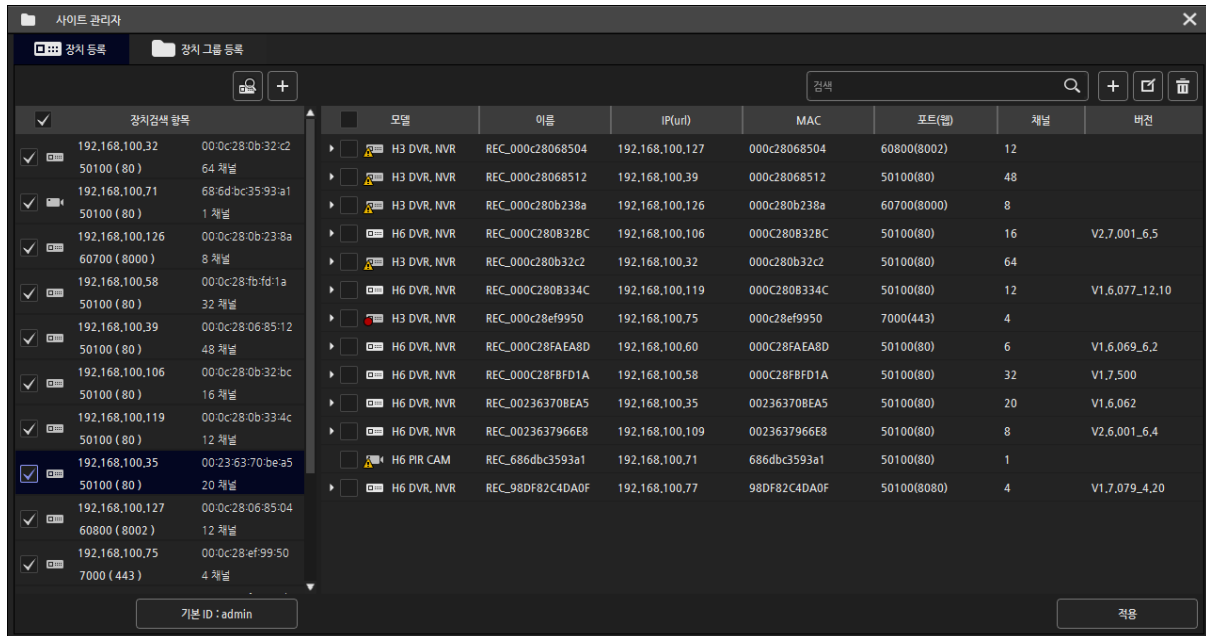
IDとPWを入力するとそのIDが表示されます。



[機器登録]

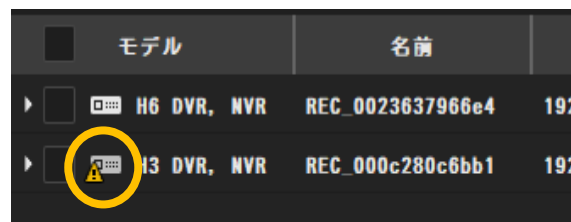
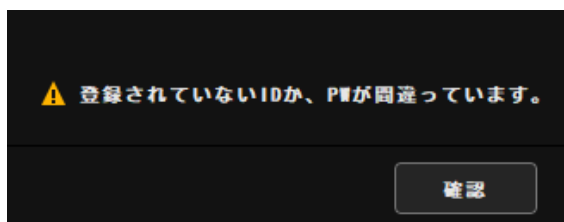
自動登録


機器検索項目で登録したい機器にチェックし ボタ  を押すと右のリストに追加された機器が表示されます。



自動登録の場合自動的にIPと接続ポートが入力され初期ID/パスワード部分に設定したID・パスワードで接続します。

機器のIDやパスワードが間違っている場合は以下のようなメッセージが出て機器リストには黄色の警告アイコンがつかます。

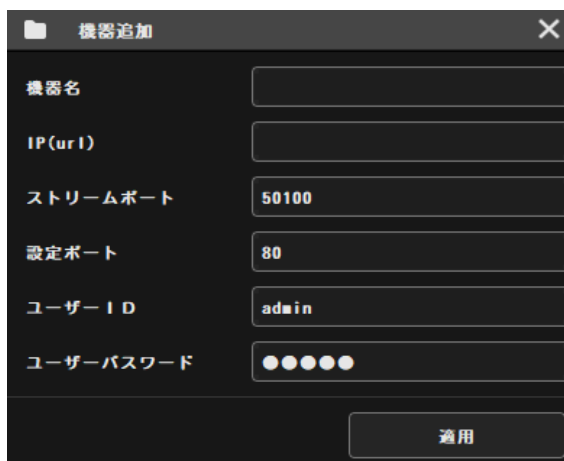


このようなメッセージが出てきた場合は修正ボタンを押して  効なID/パスワードを入力し

再度登録を行ってください。

手動登録

右上の機器追加ボタンで機器を手動登録ができます。

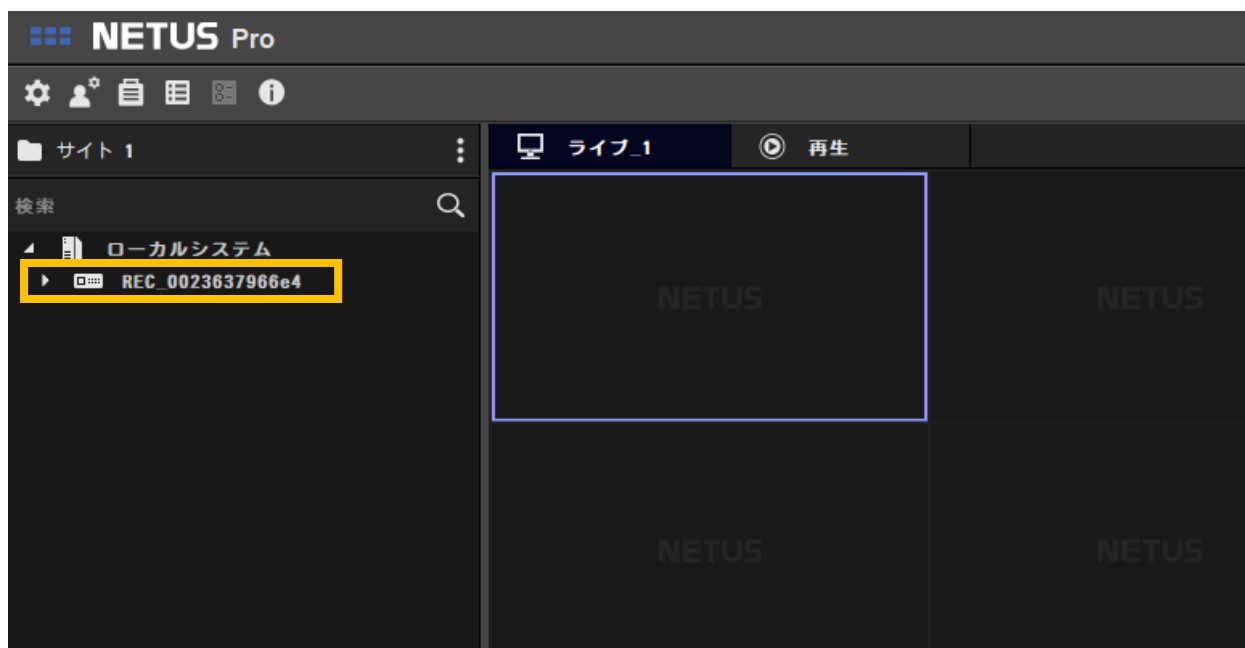


各項目に正しい情報を入力し適用ボタンを押せば機器登録成功です。

もしIDやパスワードが間違っている場合は以下のようなメッセージが出てきます。その時は正しいIDやパスワードを入力し再度登録を行ってください。

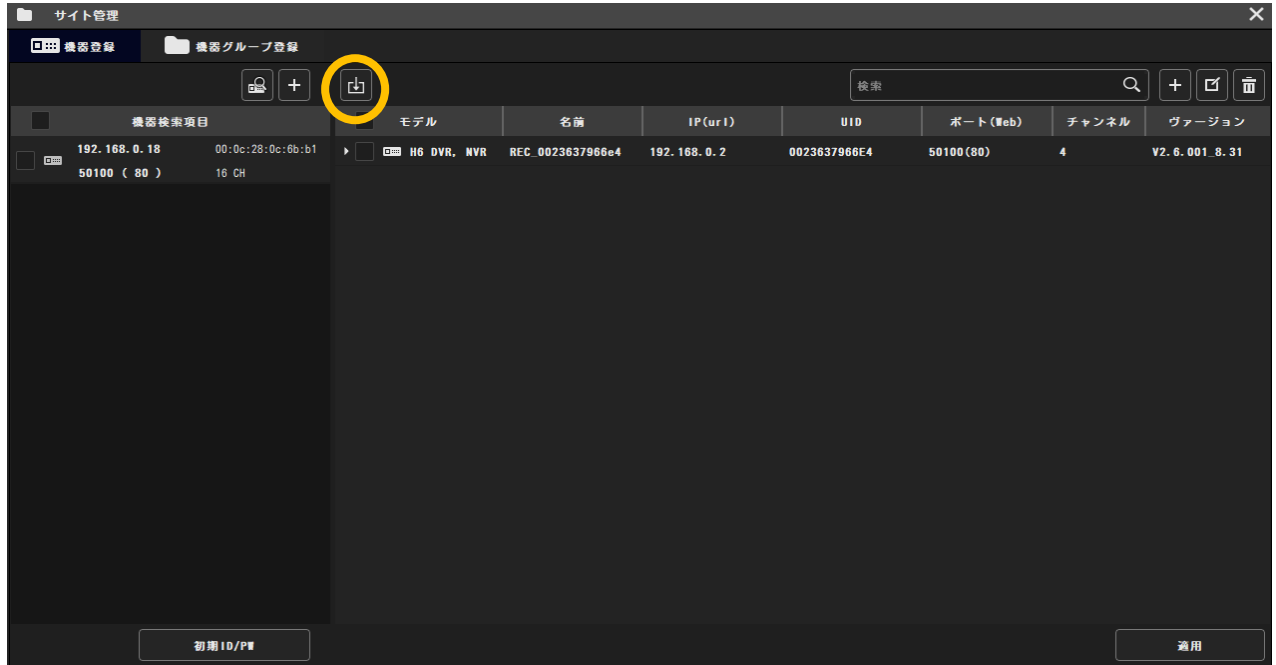


機器登録に成功するとサイトタブに機器が登録されたことが確認できます。

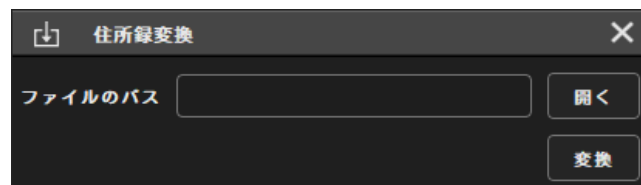


VMS住所録変換

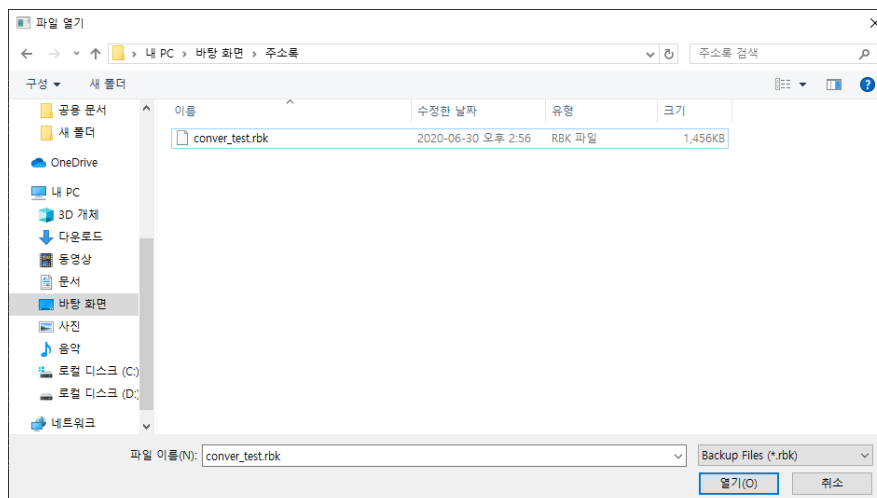
VMSで使用していた住所録をNETUS-Pro用住所録に変換し既存のVMSで登録していた機器をNETUS-Proで読み込むことができます。



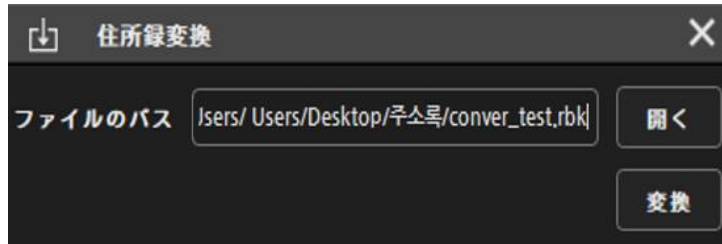
住所録変換ボタン  を押します。



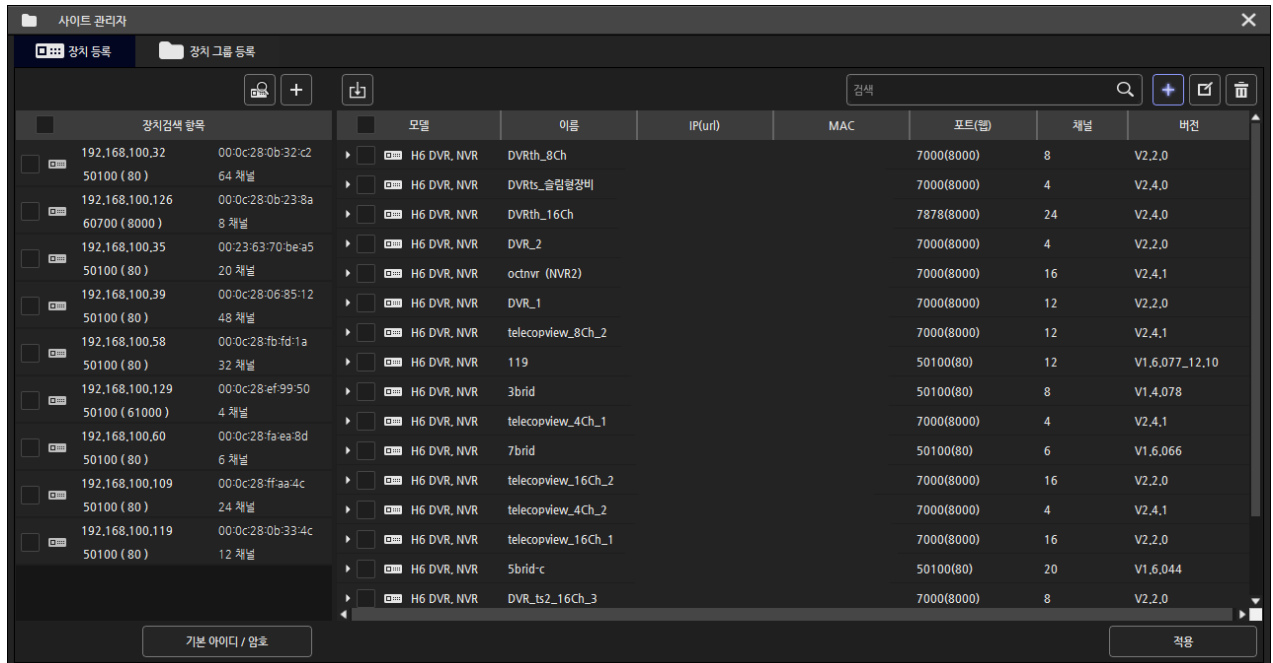
開くボタンを押してVMSから出した住所録ファイル(.rbk)を選択します。



変換ボタンを押して住所録を変換します。

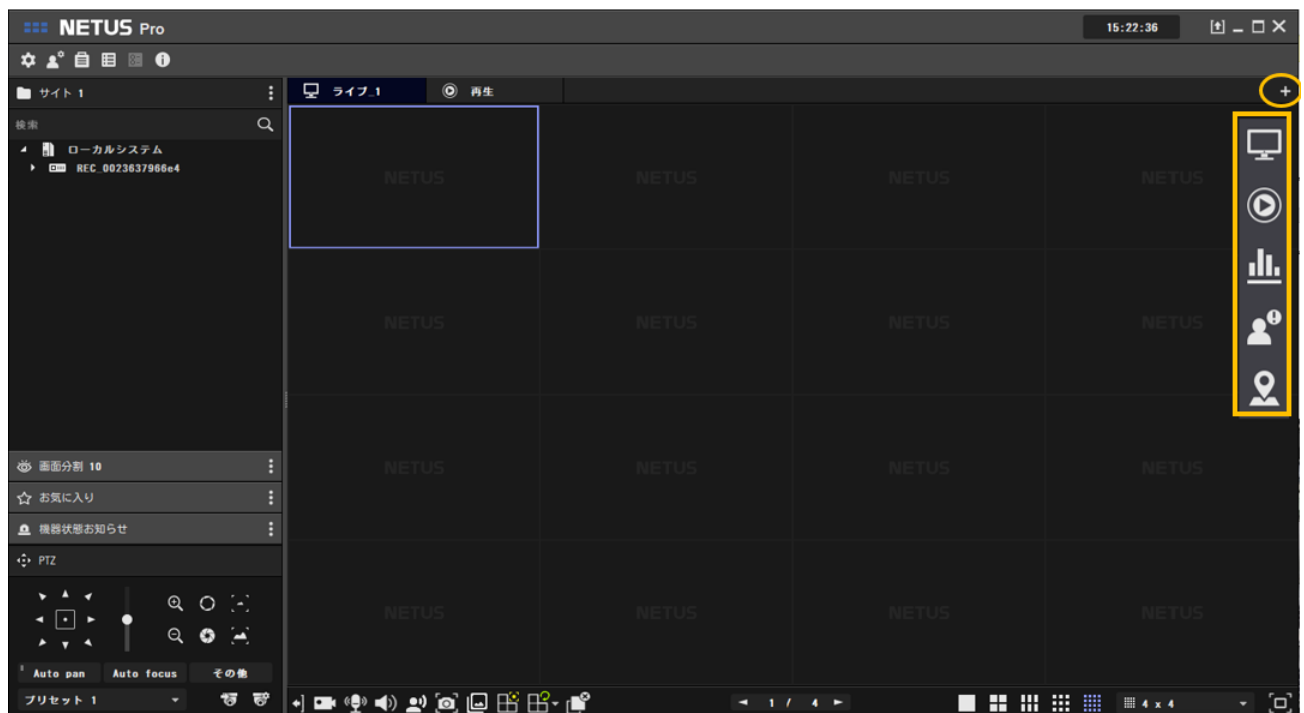


するとサイト管理タブに機器が追加されます。








4. タップメニュー

右上のタップ追加(+)ボタンでタップメニュー追加ができます。



タップ追加ボタンを押すと右上にメニューバーが出て来ます。

タップメニューは以下のように構成されています。

	ライブディスプレイタブを追加します。
	機器の再生タブを追加します。
	NETUS-Pro状態が確認できます。
	イベント管理者の設定が可能です。
	E-MAPの設定が可能です。

各アイコンをクリックするとそのアイコン別にタブが作られたタブに新しい項目が追加されます。



タブ名をダブルクリックするとタブ名の変更ができます。

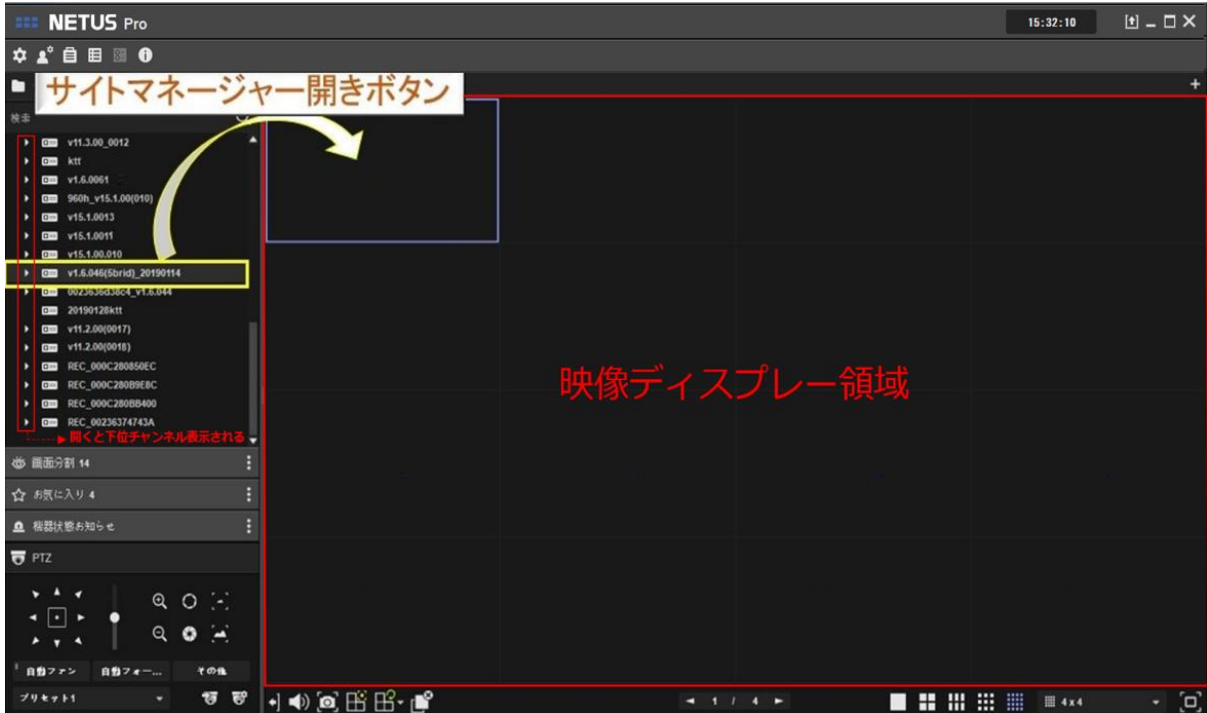


タブ名部分をマウスでドラッグし各パネルを分離することができます。

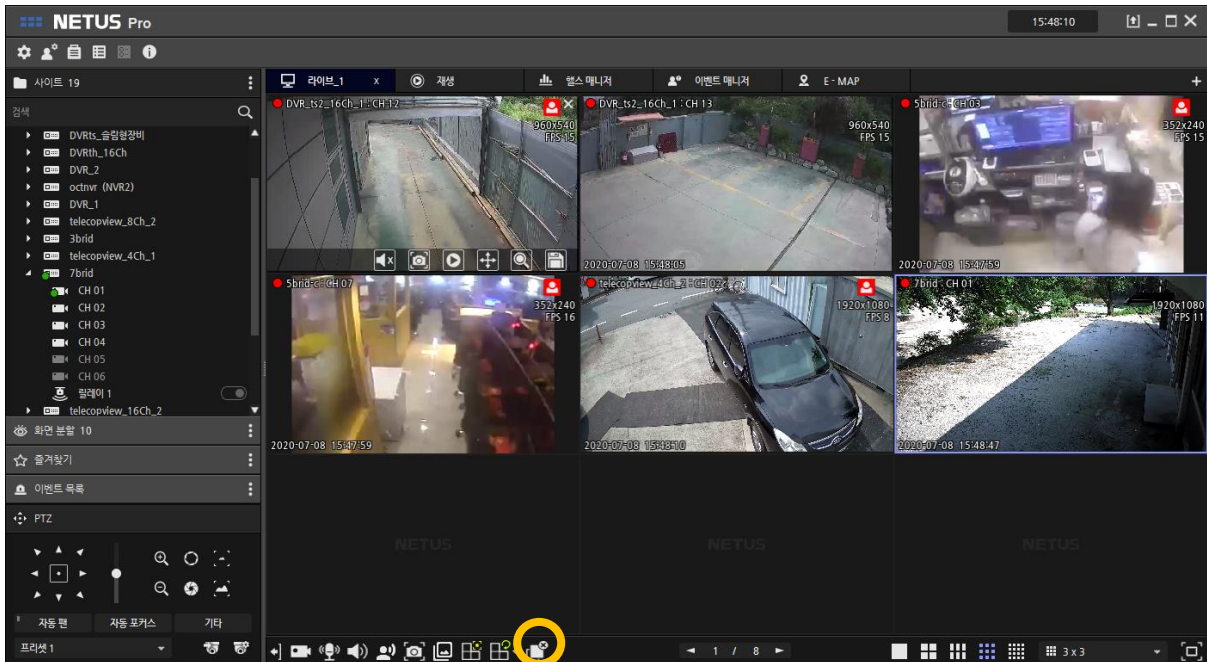


5. ライブ映像

登録された機器を検索リストから選択しマウスを使用して映像ディスプレイ領域に移動させると機器の全チャンネルが一括に表示されます。もしくは機器の下位にあるチャンネルを個別にマウスドラッグして追加することも可能です。



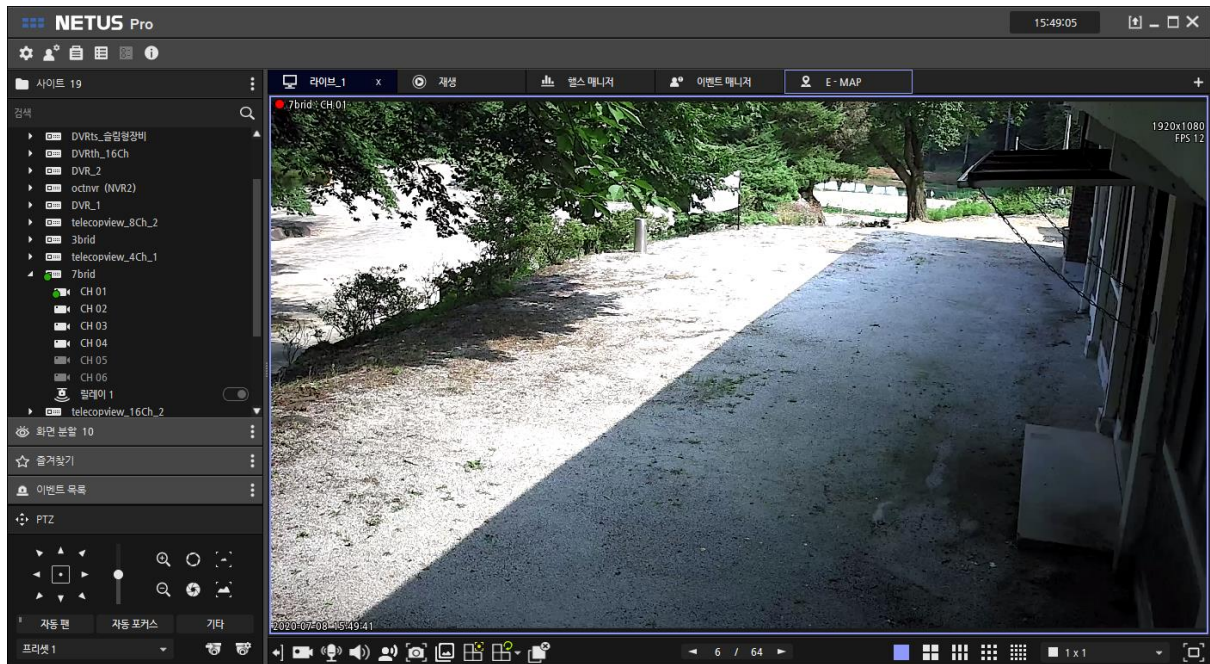
マウスでドラッグすると下記のようにライブ画面が表示されます。



表示されている映像は下記のボタンで表示オフすることができます。

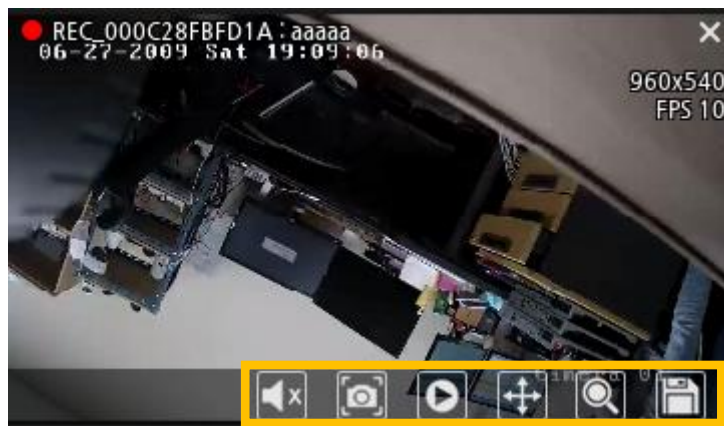
ディスプレイ画面をダブルクリックするか下のメニューで解像度を1x1に変換するとそのチャンネルが高画質ライブに再生さ

れます。



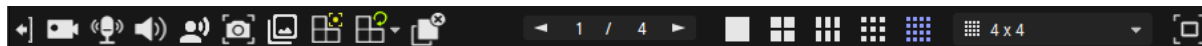
[ディスプレイメニュー]






ディスプレイ画面にマウスを持っていくと下にメニューバーは出て来ます。

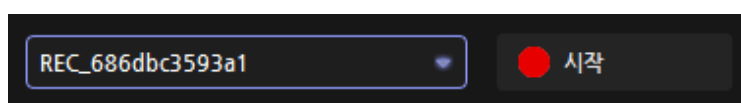




	オーディオ	オーディオ機能オン・オフ
	スナップショット	該当ライブ画面をキャプチャー
	即時再生	該当チャンネルの録画映像をすぐ再生
	PTZ	PTZカメラ簡単操作
	ズーム	映像拡大
	即時バックアップ	該当チャンネルの映像バックアップ開始

[ボトムメニュー]




-  **サイドメニュー表示・非表示:** サイドメニュー表示・非表示操作可能
-  **緊急録画:** 現ライブ画面を全部録画開始
-  **マイク音量:** 両方向オーディオに使用するマイクの音量調節可能
-  **オーディオ音量:** オーディオ音量調節
-  **両方向オーディオ:** 両方向オーディオを使用する機器選択しオーディオ使用可能

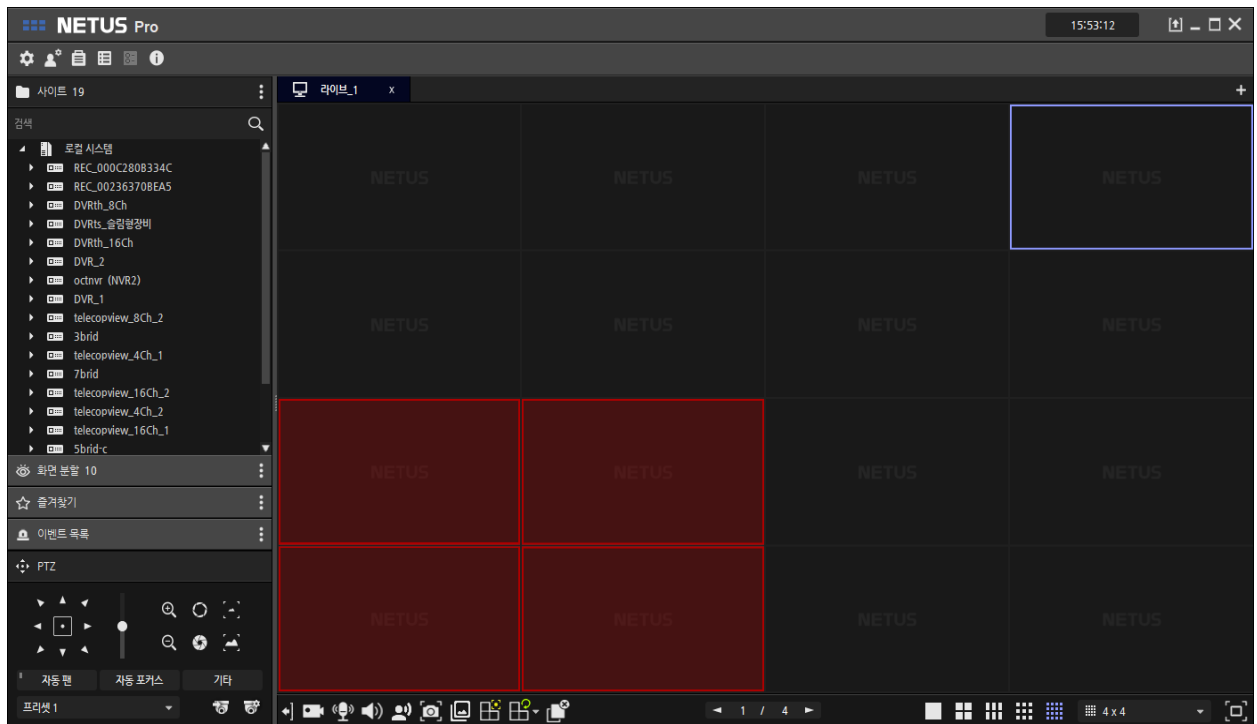


-  **スクリーンショット:** 該当パネルキャッチャー可能
-  **イメージフィルター:** 選択したチャンネルにフィルター適用

チャンネルに適用ボタンを押すと全映像にフィルター適用



-  **イベントスポット:** イベントが発生した場合、ライブパネルに設定した領域に映像をディスプレイする機能
 - イベントスポットをクリックすると以下のように赤部分設定可能(最大16個設定可能)



- イベントが発生すると設定した部分にイベント画面表示



シーンズ: 自動画面変換機能

- シーンズ設定メニュー

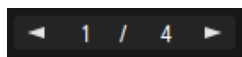




- シーケンス設定しシーケンス実行



表示オフ: ライブパネルに見える全ての映像をオフ



ページ移動: ライブパネルのページ変更



画面レイアウト: 画面レイアウト変更

- (1 x 1), (2 x 2), (2 x 3), (3 x 3), (4 x 4)



その他のレイアウト: 画面レイアウト変更

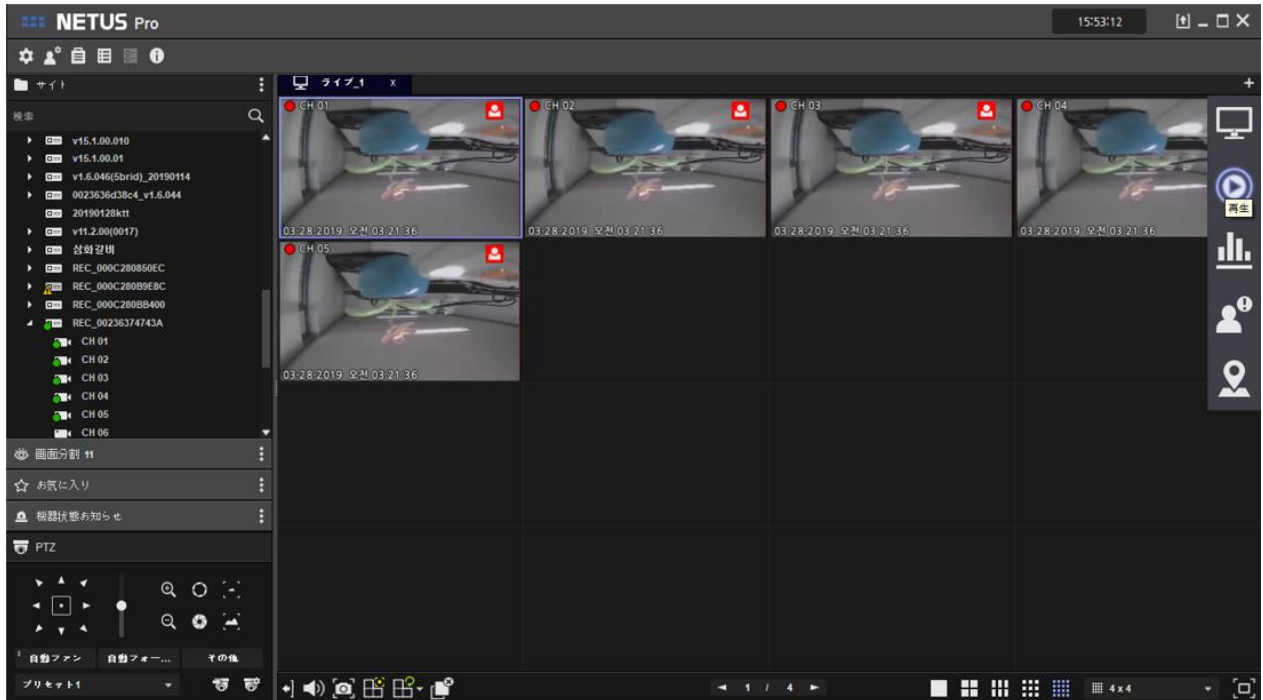
- (1 x 1), (2 x 2), (2 x 3), (3 x 3), (4 x 4), (5 x 5), (6 x 6), (7 x 7), (8 x 8)



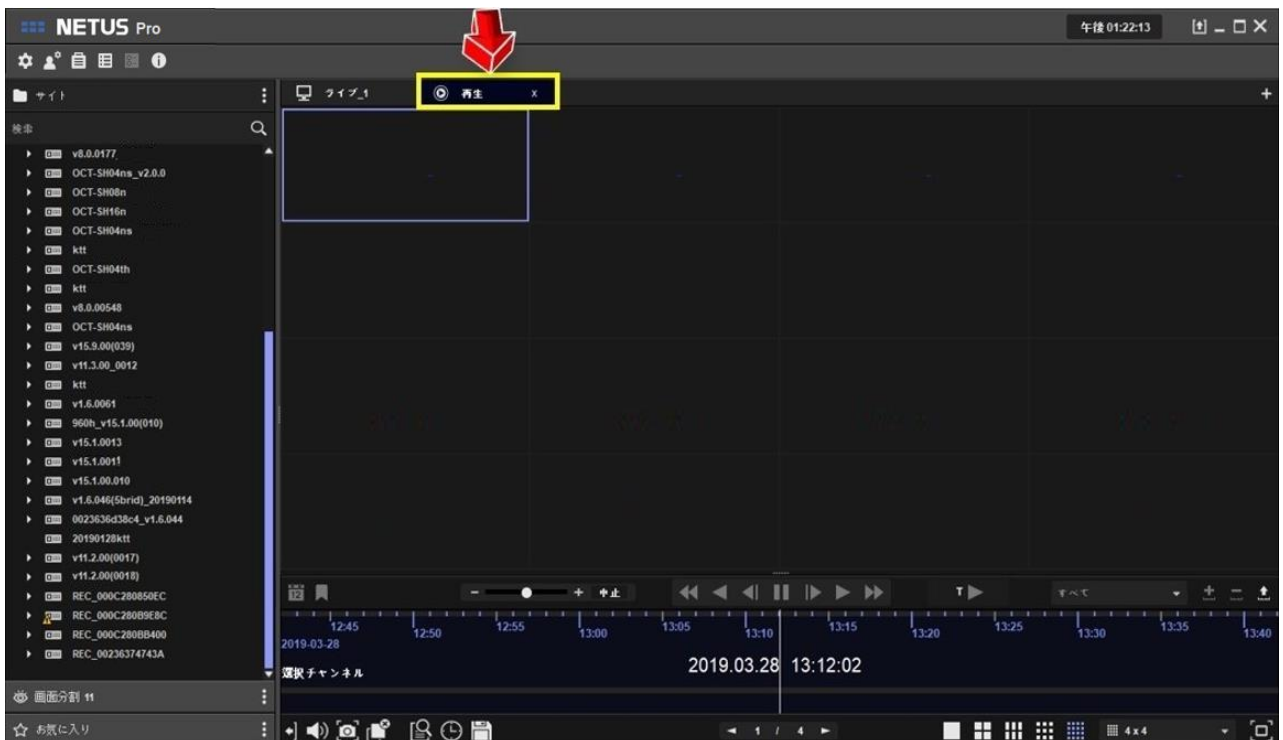
全体画面: フルスクリーン

6. 再生

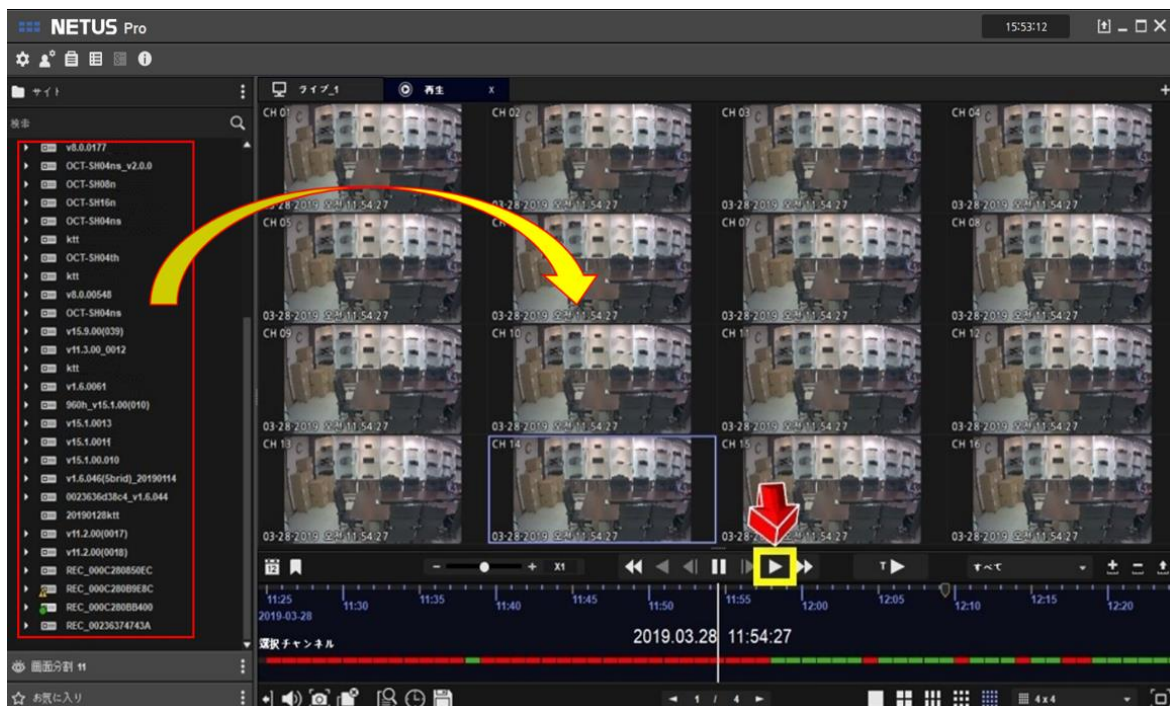
画面右側の **+** タブをクリックした後、再生 **▶** ボタンをクリックします。



再生ボタンをクリックすると下記のように再生のタブが表示されます。







再生したい機器を左の検索リストから再生タブへドラッグします。その後、下記の再生ボタンをクリックすると再生画面を見ることができます。



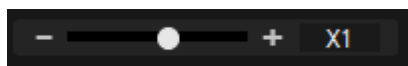
[再生制御]



トランスコーディングで再生するとDVRから録画データのフレームや解像度を調整しより早くてスムーズな再生をすることができます。普通の再生では  に表示されます。トランスコーディングモードで再生する場合は逆方向ステップ再生  / ステップ再生  で 1 フレームずつ再生することが可能となり逆再生ボタンが  使えます。

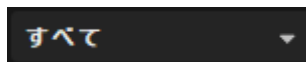


機器で再生しているかあるいは他のアプリで機器に接続し再生している場合はトランスコーディングモードは使えません。



倍速調整

スクロールを動かして倍速を設定することができます。



タイムラインフィルター

タイムラインフィルター設定ができるメニューです。イベント別にタイムライン色が変わります。

- **全て** : 全てのイベント色表示
- **常時** : 緑色
- **モーション** : 赤色
- **センサー** : 青色
- **音声** : オレンジ色



タイムライン範囲拡大縮小

タイムライン時間間隙を調整します。



タイムライン全開

マルチチャンネルのタイムラインが確認出来るようにタイムラインを全開します。



カレンダー検索

カレンダーで検索を行います。カレンダーボタンを押すとアイコンの下に以下のようなカレンダーが出て来ます。再生したい日を選択し再生することができます。

◀		10月	▼		2020	▲	▶
日	月	火	水	木	金	土	
31	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	



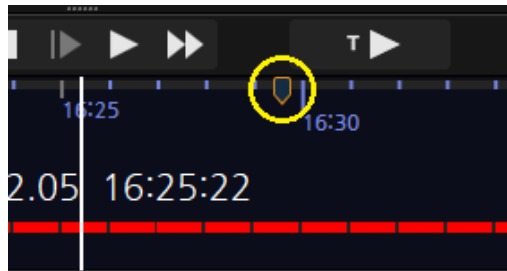
緑色はその日に録画データがあるという意味です。青色の点はその日にインデックスが存在するとき現れます。インデックスとは機器の時間に変更があった場合同じ時間にデータが重なって記録されたことを言います。



ブックマーク

再生タイムラインにブックマーク入れその時間へすぐ移動することができます。追加方法は以下ようになります。

- 再生タイムラインにマウス左ボタンでブックマークを入れます。



- ブックマーク追加ボタンをクリックします。



- ブックマーク追加設定でブックマーク名と説明を入力します。

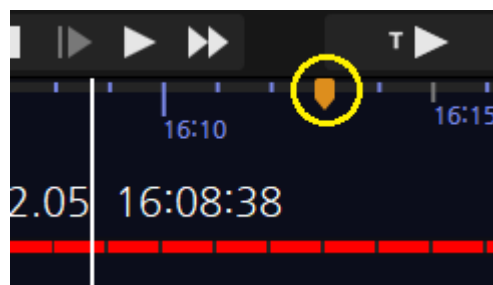
しよりの追加

名称

説明

適用

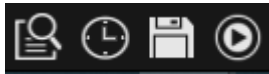
- 適用ボタンを押すとブックマーク設定完了です。



- 追加したブックマークはボトムメニューのイベント検索で使えます。

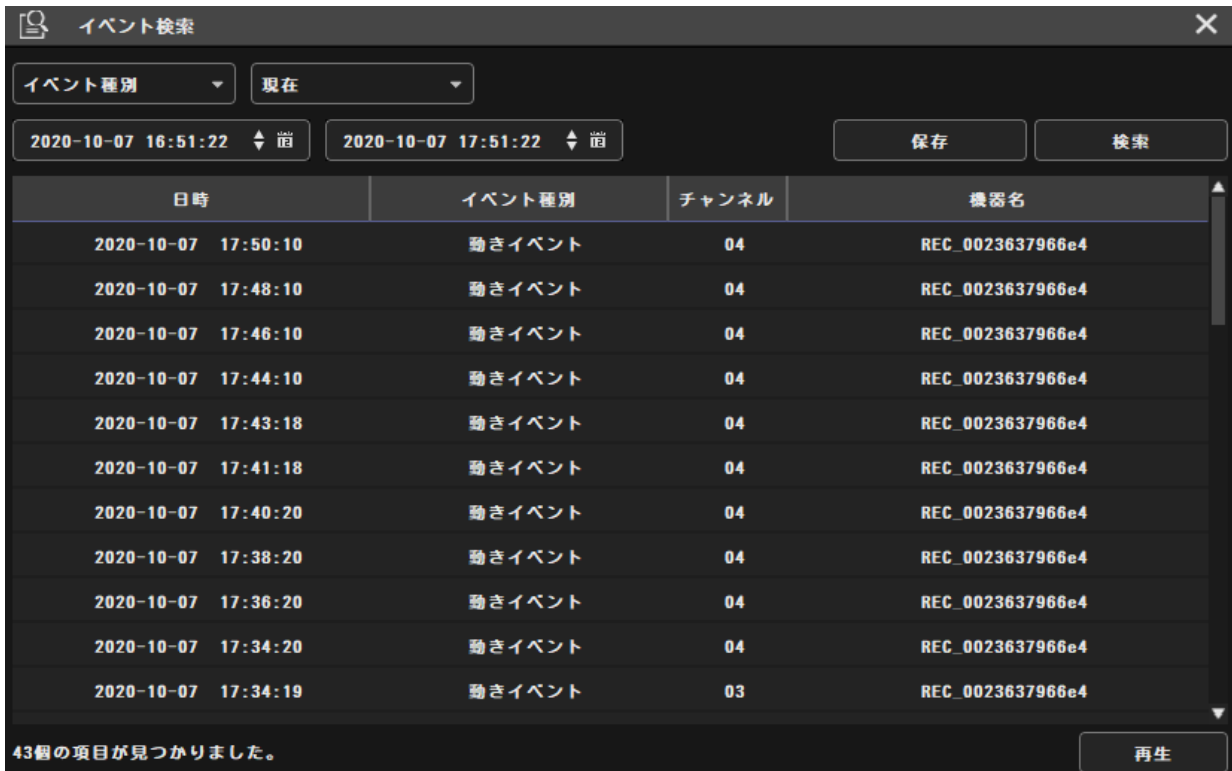
[ボトムメニュー]

再生メニューでは以下のアイコンが追加されます。



イベント検索

設定した時間帯のイベントとブックマークを検索する機能です。



日時	イベント種別	チャンネル	機器名
2020-10-07 17:50:10	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:48:10	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:46:10	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:44:10	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:43:18	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:41:18	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:40:20	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:38:20	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:36:20	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:34:20	動きイベント	04	REC_0023637966e4
2020-10-07 17:34:19	動きイベント	03	REC_0023637966e4

- イベントボックス : イベントやブックマーク別に検索可能です。
- インデックスボックス: 検索するインデックスを選択することでできます。
- 期間設定 : 設定した期間内のイベントを検索します。
- 保存 : 検索したイベントをCSVファイルで保存できます。
- 再生 : リストのイベントを選択し再生ボタンを押すとそのデータの再生ができます。



時間検索 : 設定した時間から再生を始めます。

日時指定検索

検索日時: 2020-10-07 18:05:51

再生



バックアップ : 録画データをrms、aviファイルとして保存することができます。

バックアップ

バックアップ対象	ファイルサイズ	進捗
<input type="checkbox"/> CH 01		準備
<input type="checkbox"/> CH 02		準備
<input type="checkbox"/> CH 03		準備
<input type="checkbox"/> CH 04		準備

機器名: REC-002383788664

ファイル名:

保存先: C:/Users/micha/Videos

フォルダ名: 手動

ファイル形式: RMS

開始日時: 2020-11-13 12:50:43

終了日時: 2020-11-13 12:55:43

予測サイズ: (空き容量: 84GB)

パスワード使用

パスワード:

閉く 開始 中止

バックアップ方法

- 右のチャンネルリストからバックアップするチャンネルをチェックします。
- チャンネルリストをクリックすると、ファイル名の編集ボックスに、現在選択中のチャンネル名が表示され、編集することができます。ファイル名で、各チャンネルのバックアップファイルが作成されます。
- ボタンをクリックして、ファイルが保存される経路を選択することができます。デフォルト経路は、環境設定>システムで変更することができます。
- フォルダ名を手動チェックをすると、バックアップファイルが保存されるフォルダの名前を入力することができます。フォルダ名を指定しない場合、開始時刻_終了時間にフォルダ名が作成されます。
- ファイル形式RMS、AVIファイルの選択します。きほんはRMSに選択されています。
- バックアップする映像の開始時間、終了時間を選択します。

予想サイズボタン をクリックして作成されたファイルの合計予想サイズを知ることができます。


- 空き容量は、現在の保存経路ドライブの空き容量を表示します。パスワードの使用をチェックするとRMSファイルにパスワードを設定することができます。（AVIファイルはできません）



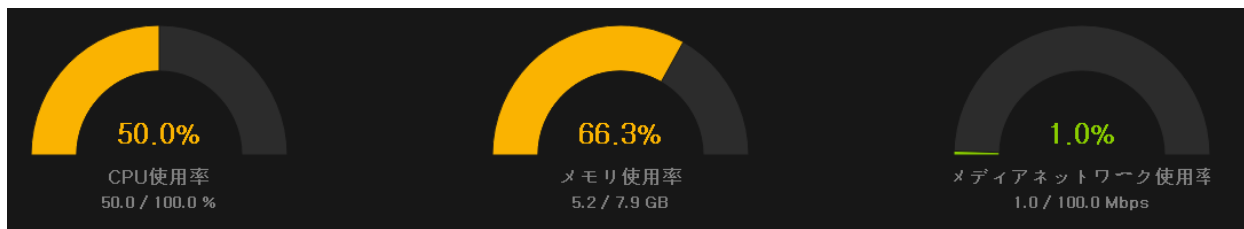
バックアッププレーヤー：RMSファイルを再生することができるバックアッププレーヤーを実行します。



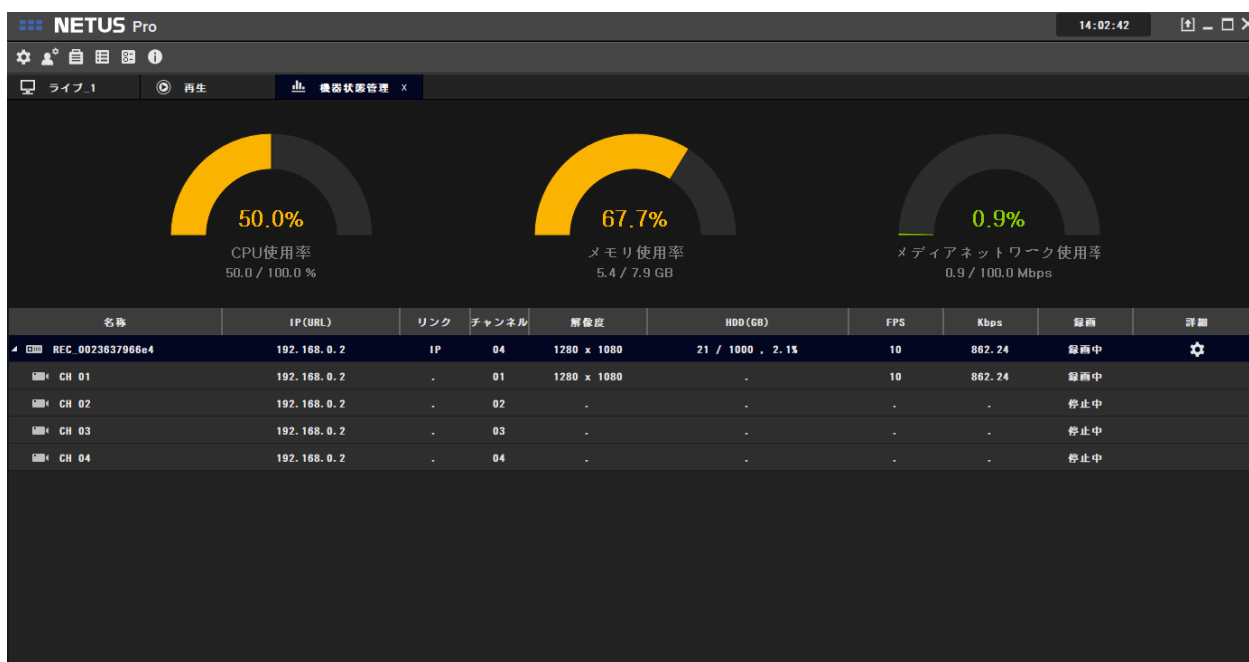
7. 機器状態管理

「トップメニュー」から状態ボタンを押して、状態確認タブを追加することができます。

機器状態管理ではPC状態とNETUS-Proに接続された機器状態を一目で見ることができます。10秒ごとに更新されます。ヘルスマネージャー上部のグラフでは、PCのCPU使用率、メモリ使用量、メディアネットワークの使用状況を確認することができます。




下部のユニットリストからNETUS-Proに接続された機器の状態や情報を確認することができます。




リストの左の拡張ボタンを押すと、デバイスに接続されたカメラの情報や状態を確認することができます。

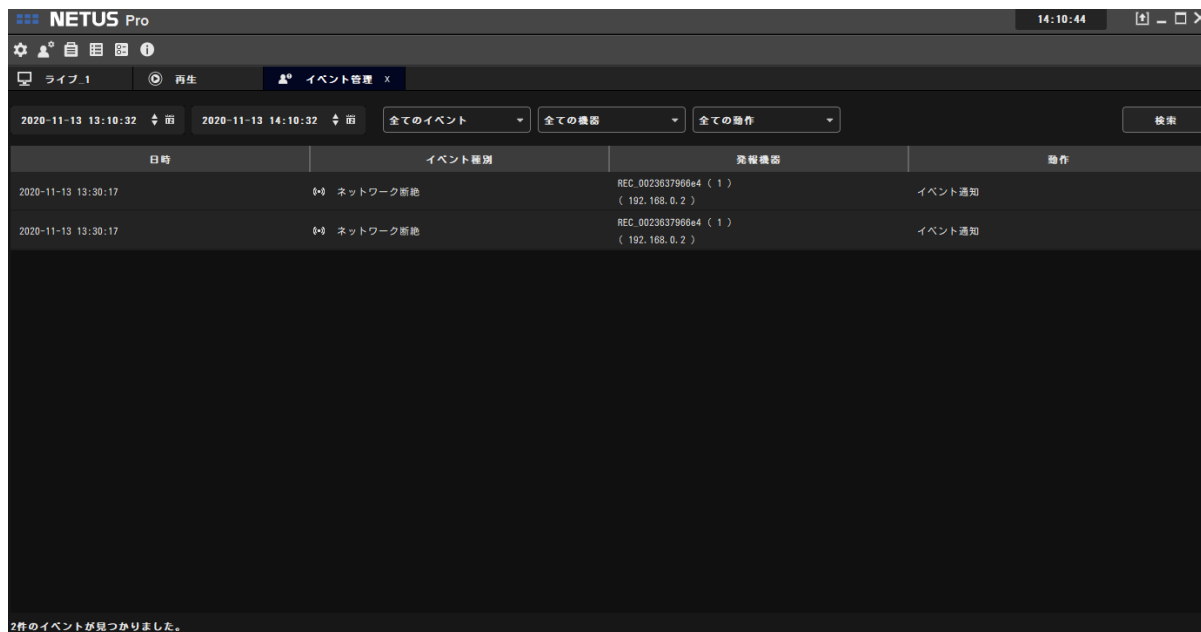
- 名前：NETUS-Proに登録されたデバイス名を表示します。
- IP(url)：デバイスアドレスを示しています。IP登録時IPに出力され、DDNSに登録時urlアドレスを示しています。
- リンク：現在デバイスの接続方式がIP、P2P、Relayなのかを示します。接続が切れた場合は表示されません。
- チャンネル：デバイスのチャンネル数とカメラのチャンネル番号を表示します。
- 解像度：現在のライブパネルで再生されているカメラの映像の解像度を表示します。
- HDD：デバイスのハードディスク容量を表示します。

- FPS : FPS(秒)を表示します。
- Kbps : ネットワーク使用量(秒)をキロバイトで表します。
- 録画 : カメラ映像が録画中であることを示します。一台でも録画している場合、デバイスは、「録画中」と表示されます。
- 詳細 : 詳細ボタン  をクリックすると、「機器詳細情報」を確認することができます。

機器状態詳細 ×	
項目	状態
機器名	REC_0023637966e4
IP(URL), MAC	192.168.0.2, 0023637966E4
最大チャンネル数	4
解像度	1280 x 1080
NTSC/PAL	NTSC
HDD(GB)	21/1000, 2.1% (2020-10-09 , 2020-11-13), 上書き
録画	録画中

8. イベント管理

「トップメニュー」イベントマネージャボタン  を押して、イベントマネージャを追加することができます。イベントマネージャは、「設定」で追加したイベント、または機器のアラームレコードを表示します。イベントを追加する方法は、42ページ「設定」の説明を参考してください。機器から緊急イベント（ネットワーク断絶、信号なし）などが発生した場合、サイドパネルのイベントのリストに表示され、自動的にイベントマネージャログに記録されるようになります。




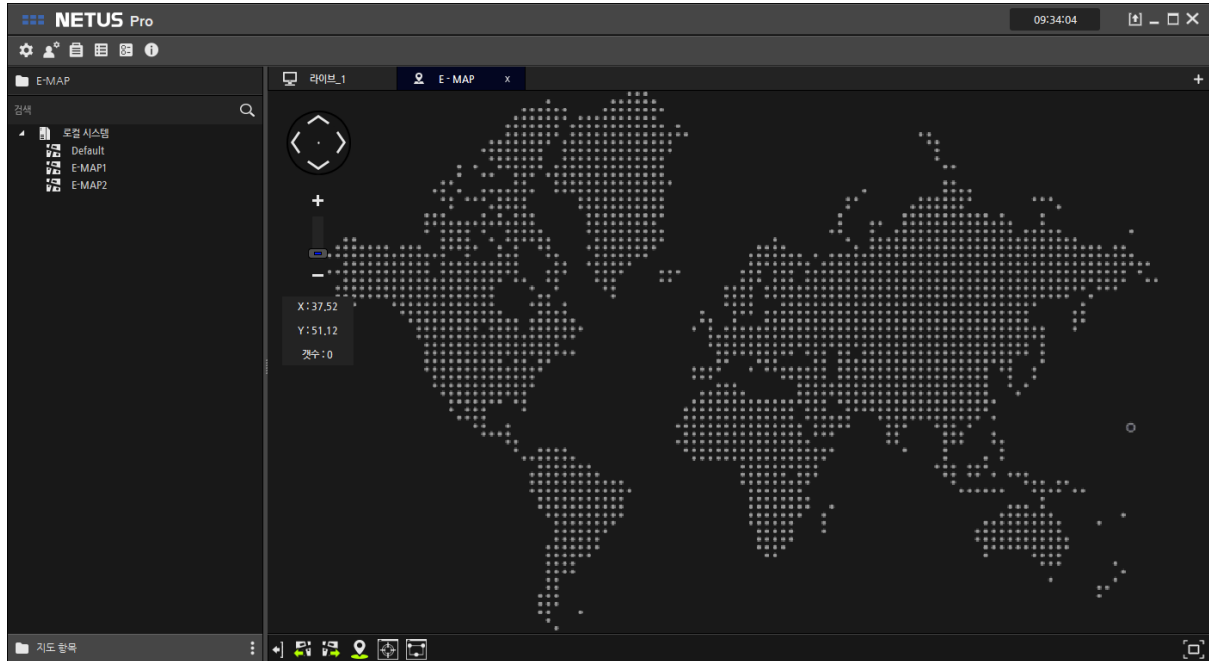
以下のメニューから時間、イベントの種類、機器、動作の種類を選択してイベントを検索することができます。



- 時間検索：設定した時間でイベントを検索します。
- イベント検索：モーション、センサー、機器のイベントアラームを検索することができます。「イベントアラーム」は、クリティカルイベントを表します。
- 機器検索：すべての機器を検索したり、設定した機器のイベントを検索することができます。
- 動作検索：すべての動作を検索したり、設定した動作イベントを検索することができます。

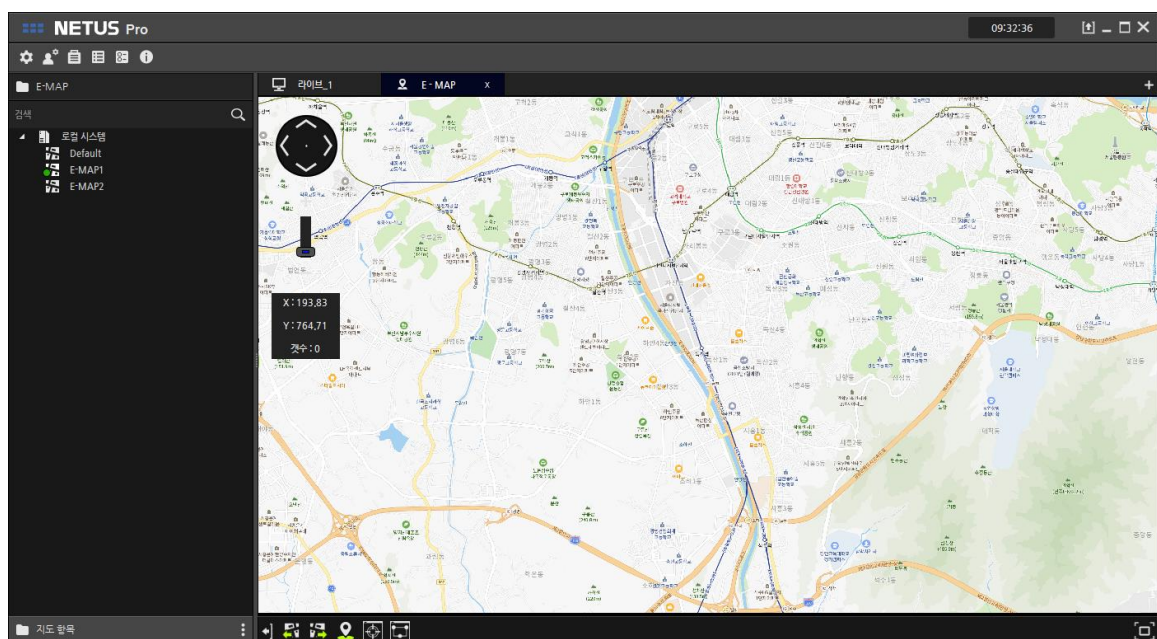
9. E-MAP


「タブメニュー」で、E-MAPボタン  を押して、E-MAPパネルを追加することができます。E-Mapは、機器の位置を地図で視覚的に示す機能です。地図は「設定」のE-Mapタブで追加することができます。E-Mapを追加する方法は、42ページ「設定」説明を参考してください。



E-Mapの使い方

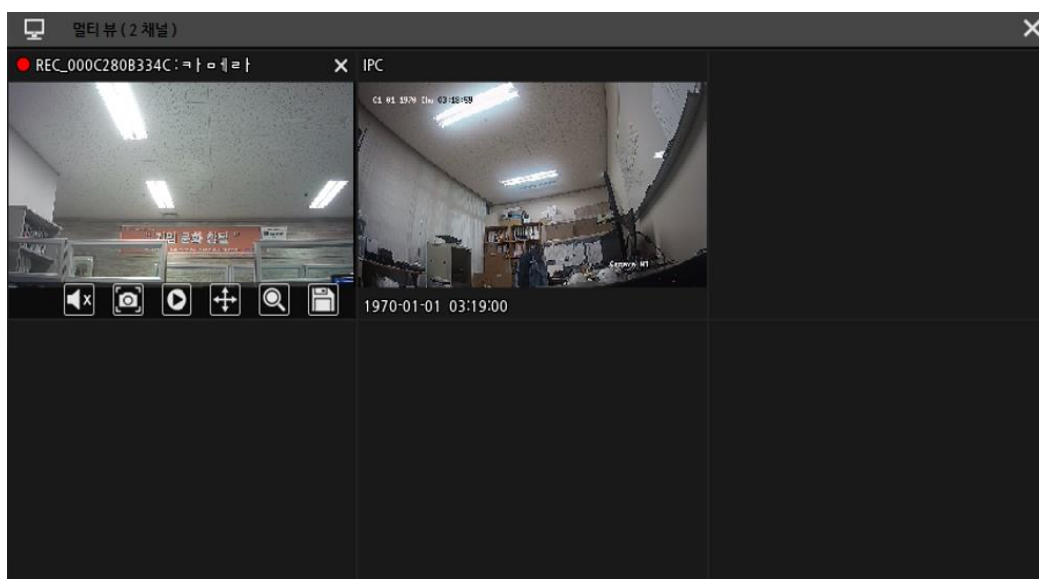
- サイドメニューのE-MAPタップで地図をドラッグしE-MAPタブに動かさせ、コントローラを用いて地図を拡大/縮小しイメージを配置します。



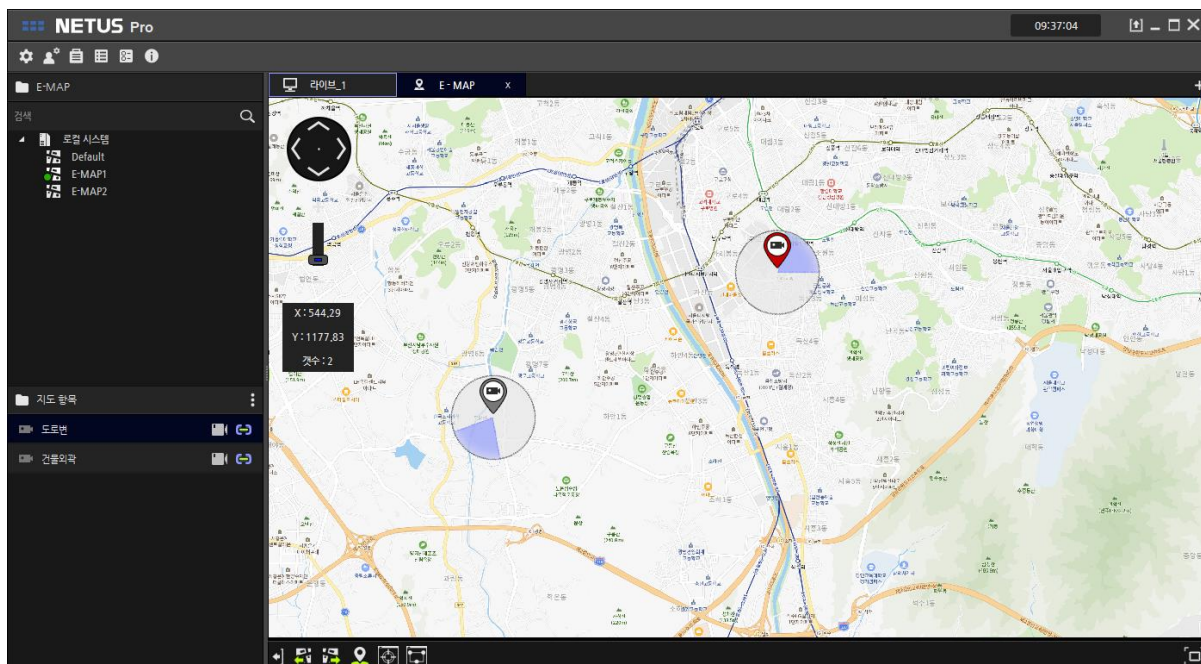
- サイドメニューの地図項目で、「地図項目追加」 ボタンをクリックします。
- 地図項目ウィンドウが表示されると、E-MAPに表示される名前と設定を入力します。
- カメラボックスで固定、PTZ、ドームカメラを選択して、カメラのアイコンを選択することができます。
- 角度の設定ボックスを利用して、カメラが見ている方向を選択してください。
- 地図のx座標とy座標を設定して、カメラの位置を細かく設定することができます。
- 「選択されたカメラ」ボタンをクリックして、カメラを設定しています。



- グループ名を指定すると、投網監視  同じグループ名のカメラを同時して見ることができます。



- 同じ方法で、複数のマップエントリを作成し、E-Mapを完成します。



ボトムメニュー

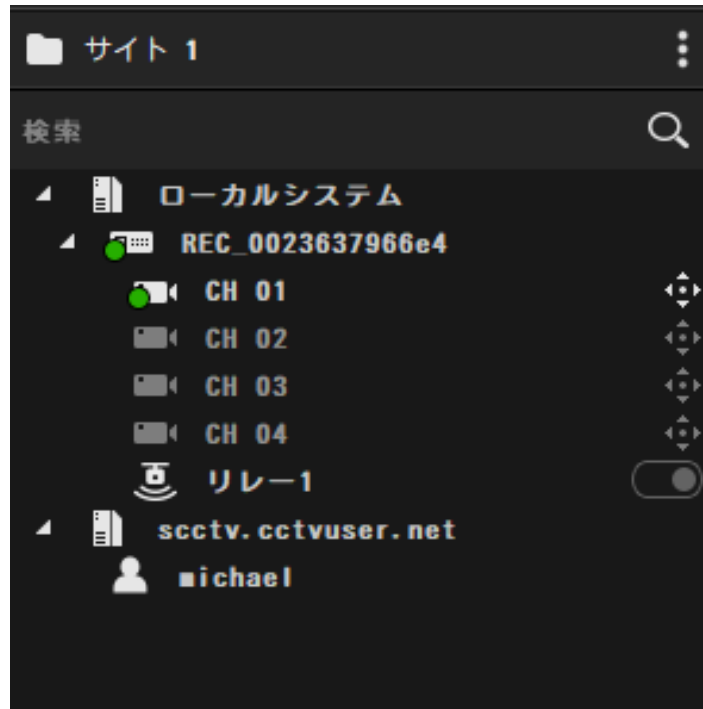
E-MAPパネルには、ボトムメニューに以下の5つのメニューが追加されます。。









- ✓ **前地図/次の地図** : E-Mapの作成時に、以前の地図は、次のマップを指定した場合は、その地図に変更することができます。
- ✓ **方向表示** : 地図項目で設定したカメラの方向を表示します。
- ✓ **ライブ画面** : 選択された地図の項目のライブ画面をクイックビューで表示します。
- ✓ **投網監視** : 選択された地図項目と同じグループ名を持つ項目をマルチビューで表示します。

10. サイト

サイドメニューの[サイト]タブでは、NETUSに登録した装置が表示されます。







サイトタップ構成

- DVR / NVRの場合レコーダーのアイコン  が表示され、カメラは  アイコンで表示されます。
- PTZが可能なカメラの場合は、右の端にPTZアイコン  が表示されます。
- カメラが接続されていないチャンネルは、チャンネル名が灰色で表示されます。
- リレーが設定されている場合、レコーダーアイコンの下にリレーのアイコン  が表示されます。リレーアイコンの右ボタンを使用し、リレーをオン  オフ  することができます。

接続状態

装置の状態に応じて、レコーダーのアイコンとカメラアイコンに特定のバッジが付きます。

- ライブパネルや再生パネルにデバイスが割り当てられている場合、緑のバッジ  が付きます。
- ネットワークやデバイスがオフになっており、接続できない場合、赤いバッジ  が付きます。
- デバイスのIDやパスワードが間違っている場合、黄色の警告バッジ  が付きます。
- デバイスが再接続している場合、青色バッジ  が付きます。

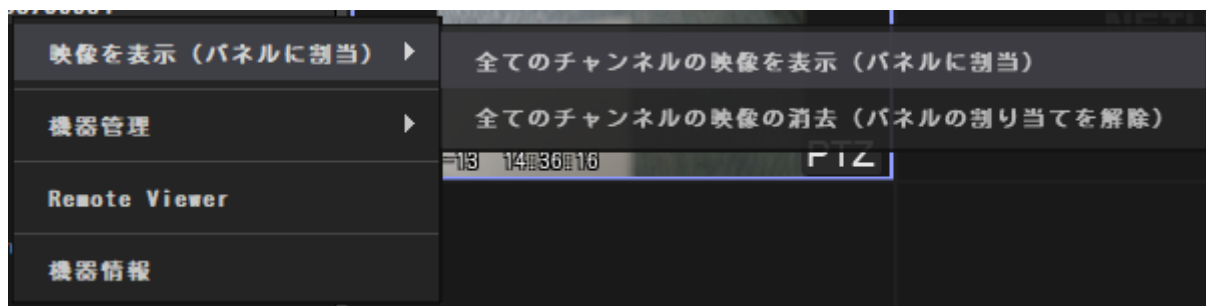
コンテキストメニュー

機器リストでマウスの右ボタンをクリックすると、以下のメニューを使用することができます。



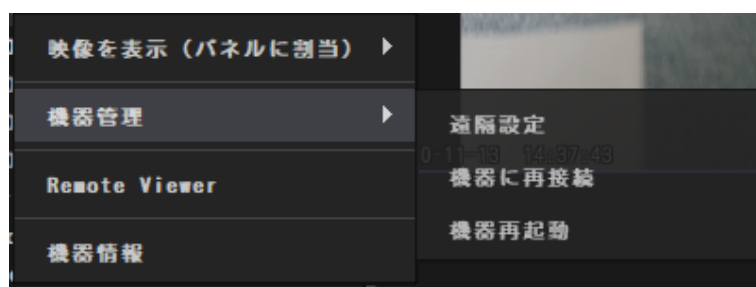
●映像を表示

このメニューからチャンネルの映像の表示、削除することができます。



●機器管理

- デバイス管理メニューでデバイスのリモート設定、装置再接続、装置の再起動を行うことができます。



- 遠隔設定は、Webページを開いてくれる機能です。WebサービスでDVR/NVRの設定可能な機能を利用することができます。

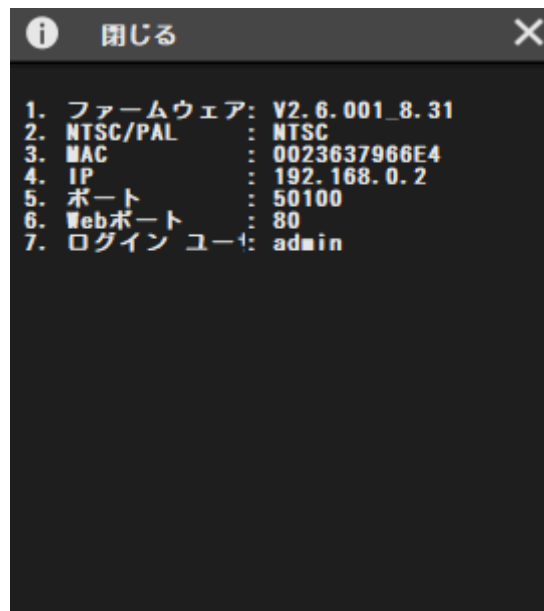
DVRウェブサービス ログイン

ID	<input type="text"/>	<input type="button" value="ログイン"/>
パスワード	<input type="text" value="ユーザーパスワード"/>	
	<input type="checkbox"/> IDを保存	

- 機器再接続機能を利用して、接続が切れた機器に再接続することができます。
- 機器再起動を使用してデバイスを再起動することができます。再起動するためにはNETUS-Proのadminアカウントにログインする必要があり、adminアカウントのパスワードを入力する必要があります。

● 機器情報


機器情報をクリックすると、選択した機器のファームウェアのバージョン、NTSC / PAL、MACアドレス、IPアドレス、ポート、Webポート、ログインユーザを確認することができます。

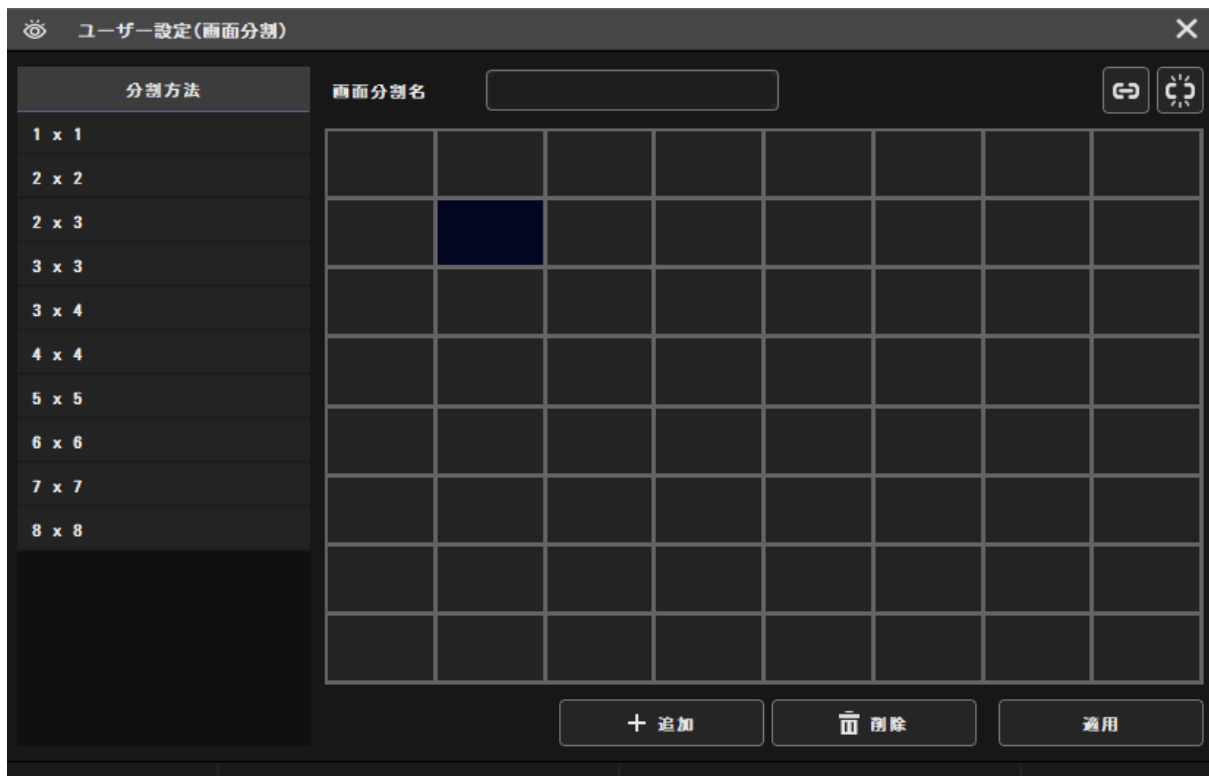


11. ユーザー画面設定

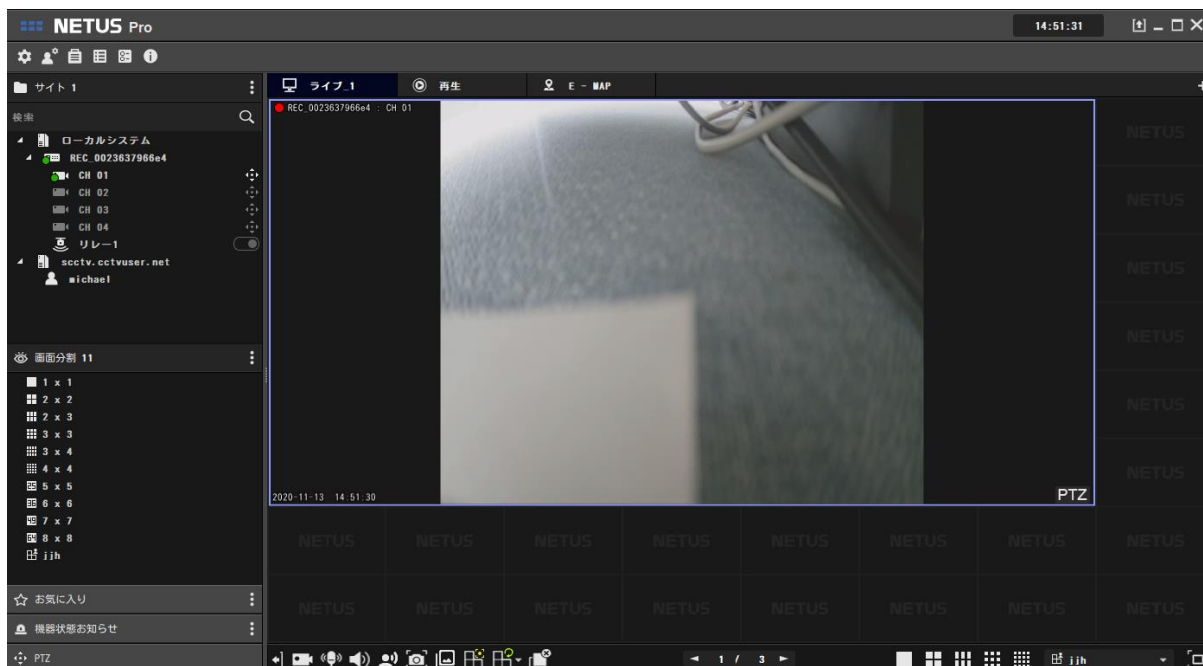
サイドメニューで画面分割タブの「ユーザー設定」ボタンをクリックしユーザー設定をオープンします。



画面分割設定は、8X8のセルで構成されています。このセルを表示したいサイズに設定します。そして  ボタンを押してまとめます。設定が終わると追加ボタンをクリックして、適用ボタンで設定を終了します。



画面分割設定が正常に適用されたらサイドパネル画面分割タブとボトムメニューの右側に追加された画面の設定が見えるようになります。新しく追加された画面をクリックすると、パネルに適用されます。

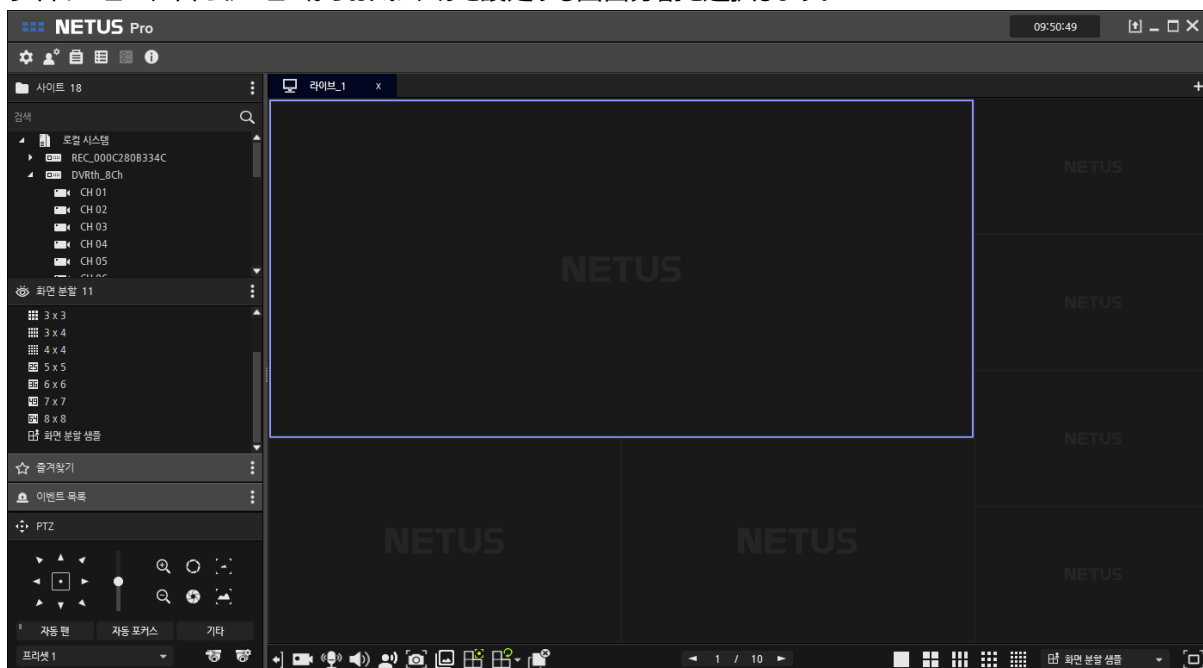


12. お気に入り

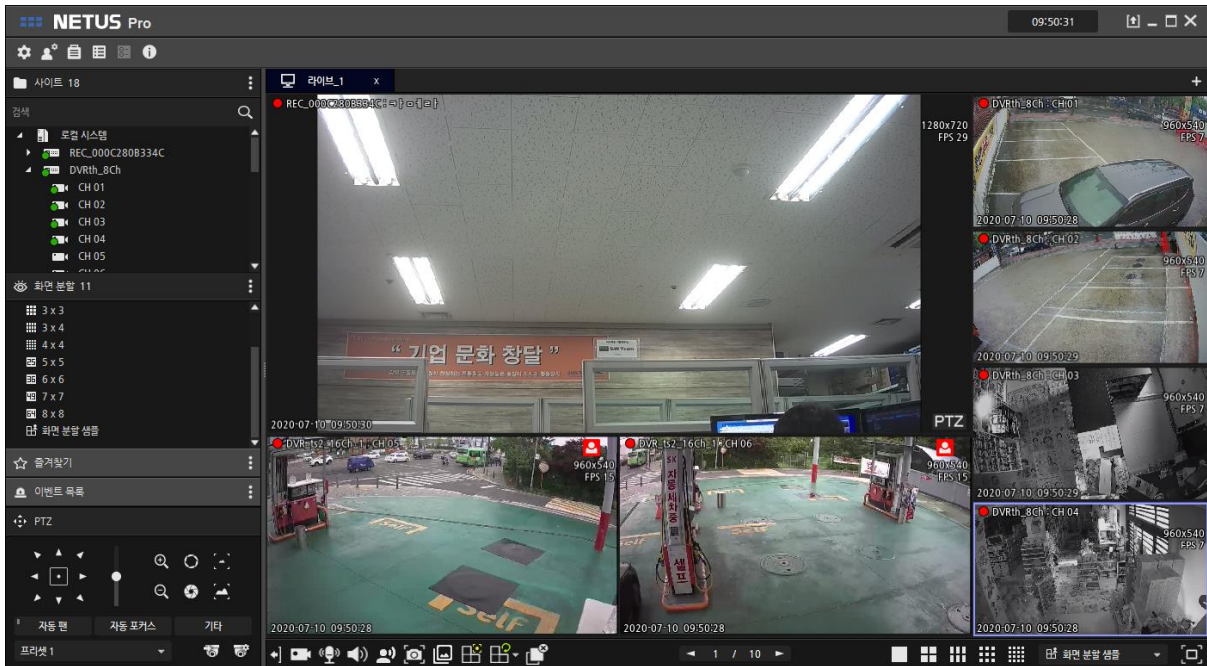
お気に入り機能を利用してライブ画面構成とモニター上の配置、追加されたタブメニューを保存しておくことができます。
[再生]タブはお気に入りに登録出来ません。

お気に入り追加方法

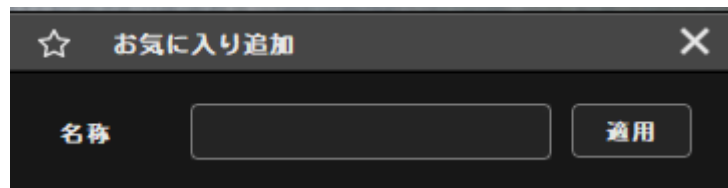
サイドメニューやボトムメニューからお気に入りを設定する画面分割を選択します。



画面にお気に入りのライブ再生機器をドラッグします。

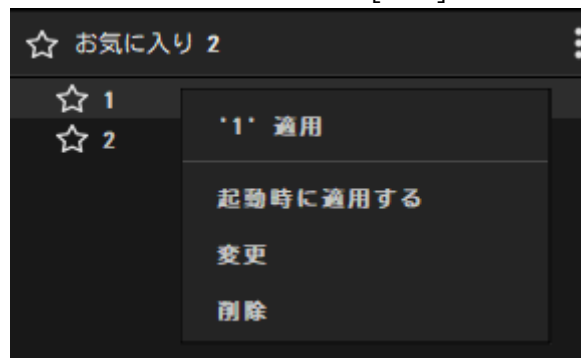


お気に入り追加ボタンをクリックして、お気に入りの名前を入力し、[適用]ボタンを押すと、お気に入りの設定されます。



お気に入りの適用方法

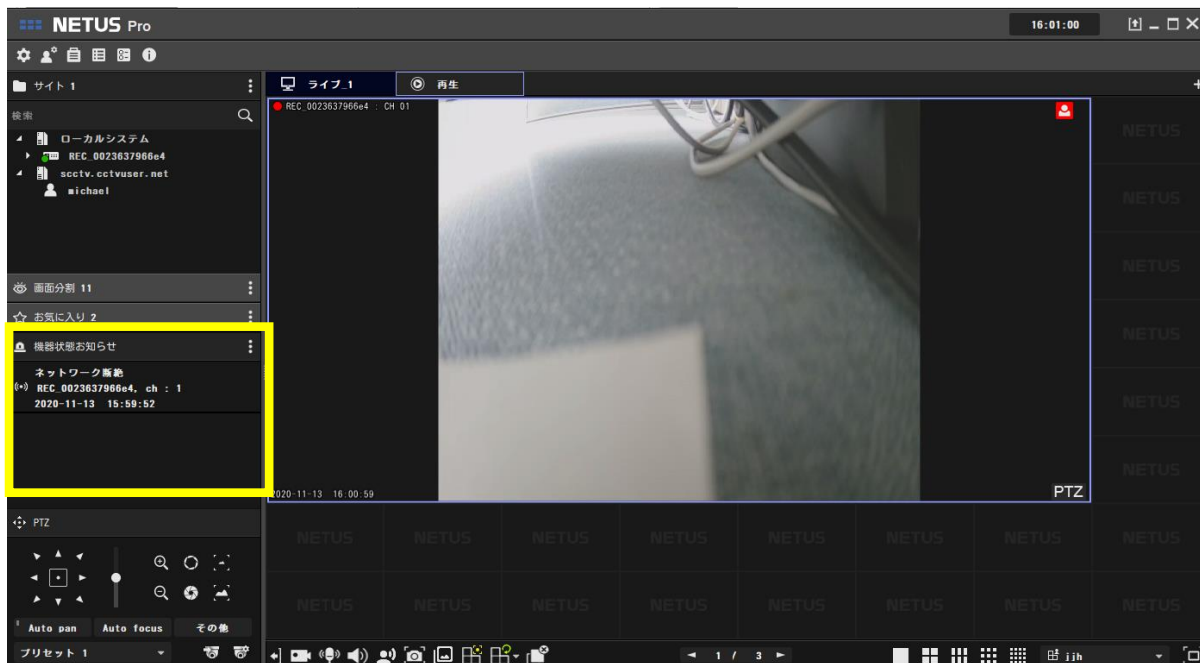
- サイドメニューのお気に入りリストをダブルクリックします。
- サイドメニューのお気に入りリストをライブパネルにドラッグ & ドロップします。
- サイドメニューのお気に入りリストから右マウスボタンをクリックして[適用]ボタンを押します。



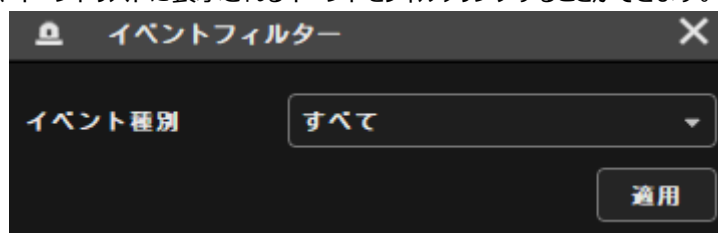
"起動時に適用する"ボタンをクリックすると、NETUS実行時設定したお気に入りNETUS-Proが実行されます。修正、削除ボタンでお気に入りの修正、削除することができます。

13. 機器状態お知らせ

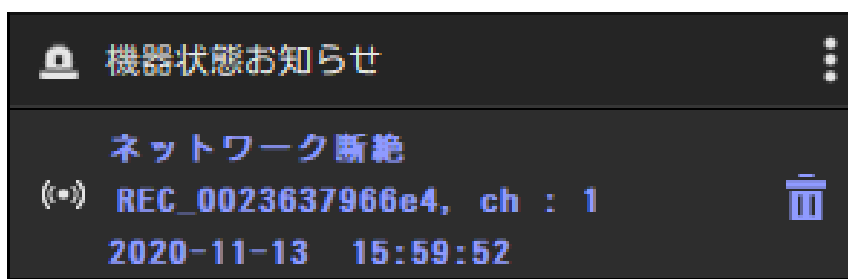
機器に問題が生じたり、設定したイベントが「イベント通知」で動作する場合には、サイドメニューのイベントリストに通知が記録されます。



イベントフィルタ機能で、イベントリストに表示されるイベントをフィルタリングすることができます。

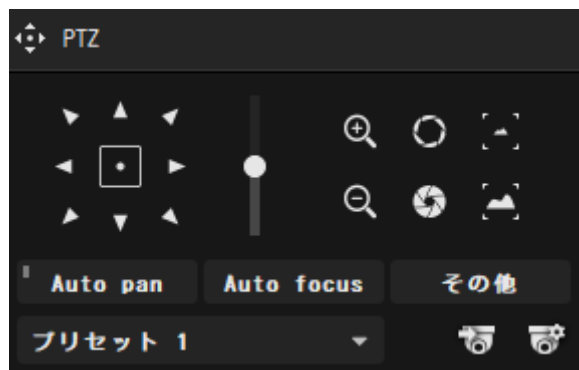


リスト項目をクリックすると、ゴミ箱のアイコンが出て、アイコンをクリックすると、その項目を削除することができます。イベントリストに出力されたイベントは、イベントマネージャで確認することができます。

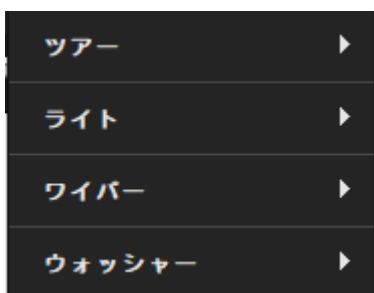


14. PTZ

サイドメニューのPTZタップで接続された装置のPTZ機能を使用することができます。




- **ファン機能** : 選択された矢印の方向にカメラを動かします。
- **スピード設定** : カメラ移動速度を設定します。
- **Zoom In / Zoom Out** : 画面を拡大/縮小します。
- **絞り** : カメラ絞りを開いて閉じます。
- **フォーカス** : カメラの焦点を設定します。
- **自動ファン** : 自動的にカメラが回転します。
- **オートフォーカス** : 自動的にカメラの焦点を合わせます。
- **その他** : ツアー、ライト、ワイパー、ワッシャーを設定することができます。カメラにその機能がある場合にのみ動作します。その他のボタンをクリックすると、そのメニューが出ます。



- ツアー : 設定されたプリセットの順序カメラを移動す
 - ライト : カメラライトのオン、オフ機能
 - ワイパー : カメラワイパー機能
 - ワッシャー : カメラのレンズ洗浄機能
- **プリセット移動** : 256個までのユーザープリセット設定し、カメラを設定した方向に動かせることができます。
 - **プリセット設定** : プリセットを設定します。

15. 設定

システムメニューの[設定]ボタン  を押して、ユーザー、イベント、E-MAPを設定することができます。

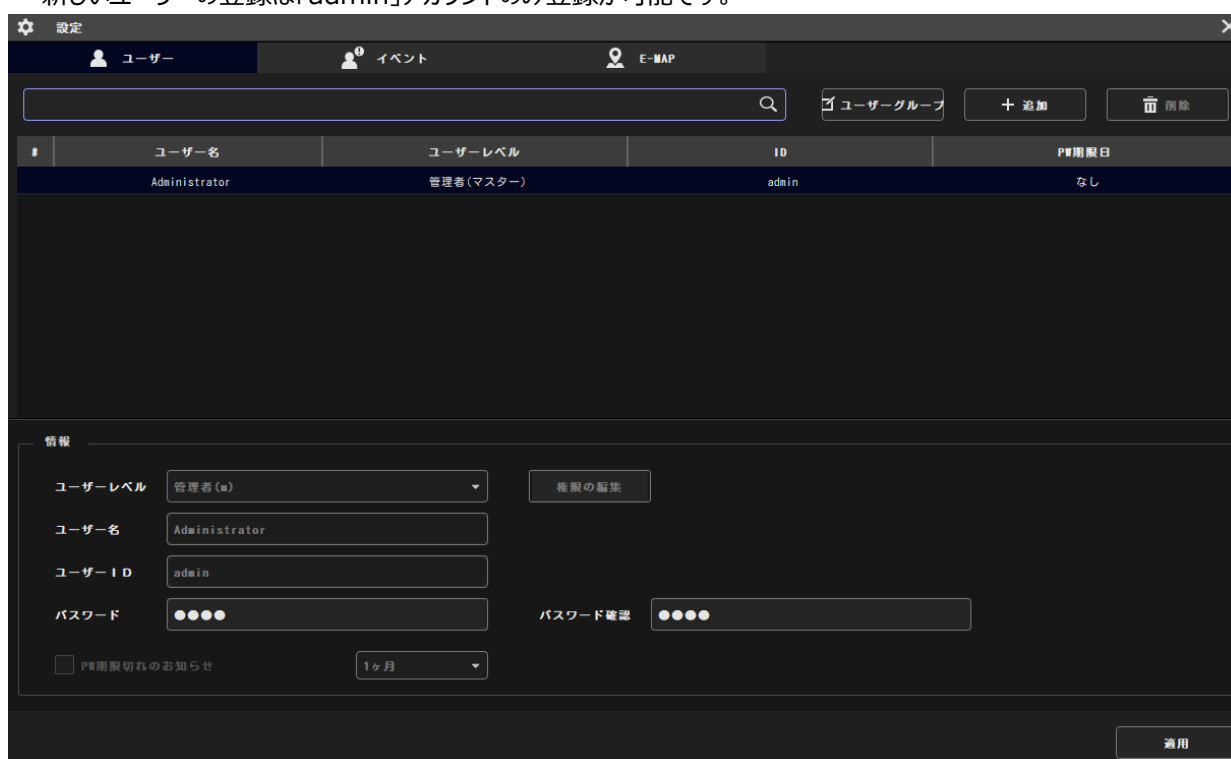
[ユーザー]

NETUS-Proを使用するユーザーを追加、削除、管理することができます。

ユーザー設定

NETUS-Pro にログインすることができる新しいユーザーを作成することができます。

新しいユーザーの登録は「admin」アカウントのみ登録が可能です。



#	ユーザー名	ユーザーレベル	ID	PW期限日
	Administrator	管理者(マスター)	admin	なし

情報

ユーザーレベル: 管理者(m)

ユーザー名: Administrator

ユーザーID: admin

パスワード: ●●●●

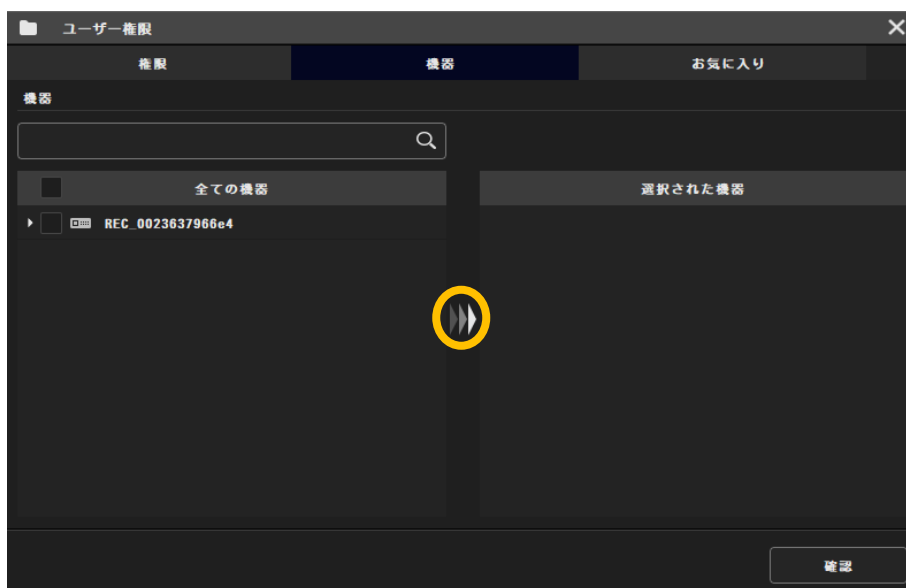
PW期限切れのお知らせ

登録方法

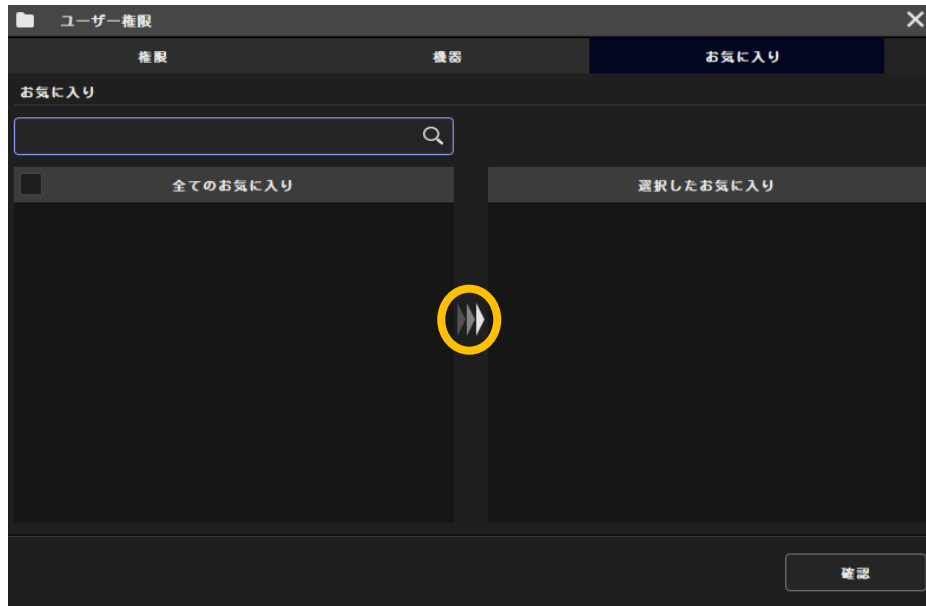
- ユーザータップで、「追加」ボタンを押して、新しいユーザーを作成します。
- 「グループ」で、ユーザーグループを指定します。グループにより、ユーザーが利用できるNETUS機能が異なります。
- グループを設定したら、「権限編集」ボタンをクリックして、ユーザーが利用する装置、お気に入りを設定します。
 - ユーザーに設定されたアクセス権限を設定します。グループを「なし」に設定した場合、権限編集段階でアクセス権限の設定が可能です。



- [機器]タブでは、ユーザー使用機器を設定することができます。中央の矢印ボタンをクリックしてデバイスを追加します。



- [お気に入り]タブでは、ユーザーが使用するブックマークを設定することができます。中央の矢印ボタンをクリックしてブックマークを設定します。

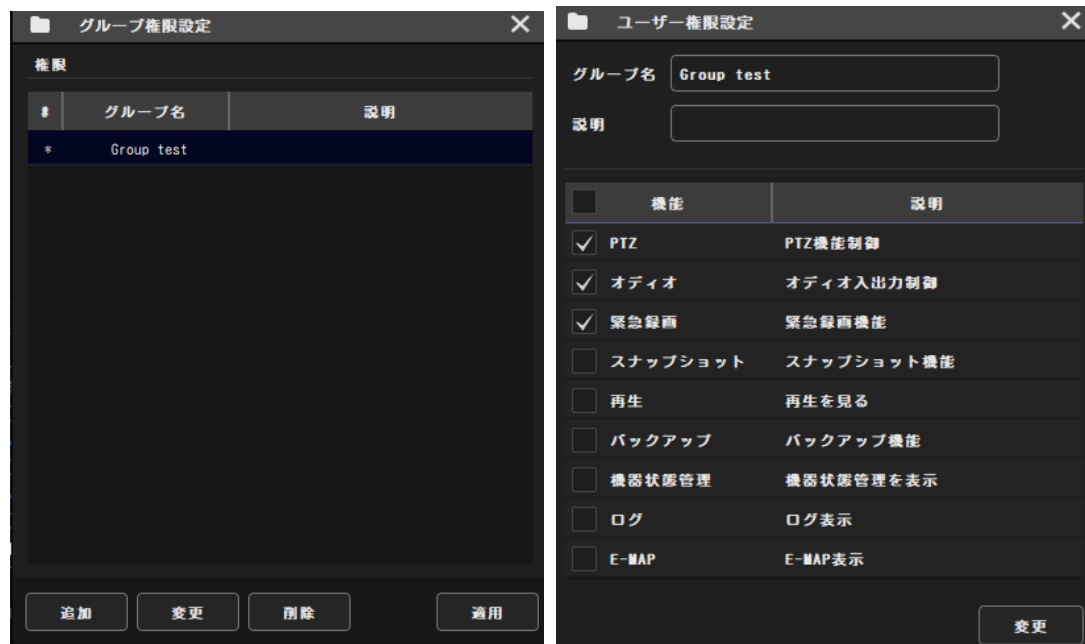


- "OK"ボタンを押して、権限編集を終了します。

- 「ユーザー名」にユーザー名を入力します。
- 「ユーザーID」の項目にユーザー IDを入力します。IDは、12桁までの設定が可能で、数字とアルファベットのみ構成可能です。
- 「パスワード」の項目にパスワードを入力します。パスワードは、8文字以上12桁以内で入力しなければならず、文字、数字、特殊文字を少なくとも一つずつ含める必要があります。また、3回以上同じ文字または連続した文字を使用することはできません。
- 「パスワード期限切れのお知らせ」チェックボックスを使用して、パスワードの有効期限の設定が可能です。パスワードの有効期限は、デフォルトで3ヶ月に設定されています。
- 「適用」ボタンを押してNETUS終了後に作成したユーザーとしてログインします。

ユーザグループの追加

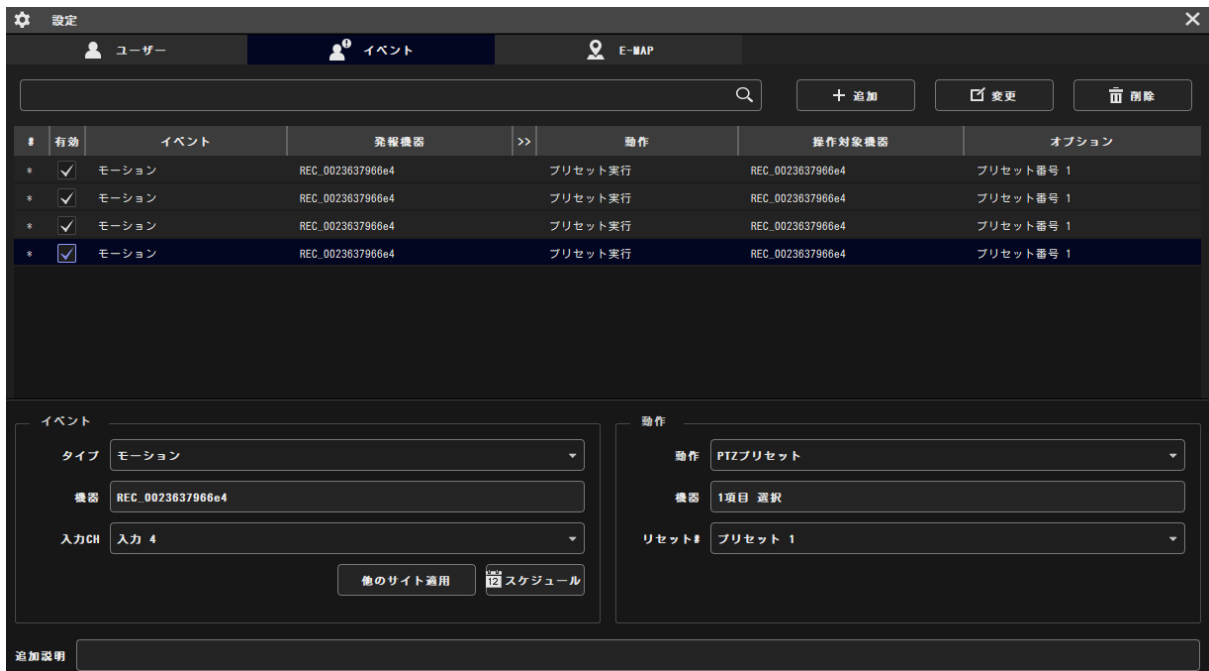
adminアカウントでは、新しいユーザグループを作成することができます。



- 「ユーザグループ」ボタンクリック
- 「追加」ボタンをクリック
- グループ名と説明を入力し、新規作成グループに与える権限をチェックします。
- 「変更」ボタンを押して、グループの作成を完了します。
- 「適用」ボタンを押して、作成したグループを保存します。
- 「グループ」コンボボックスで、新規作成したユーザグループを確認することができます。
- 「修正」ボタンで現在設定されたユーザグループの権限を確認することができます。

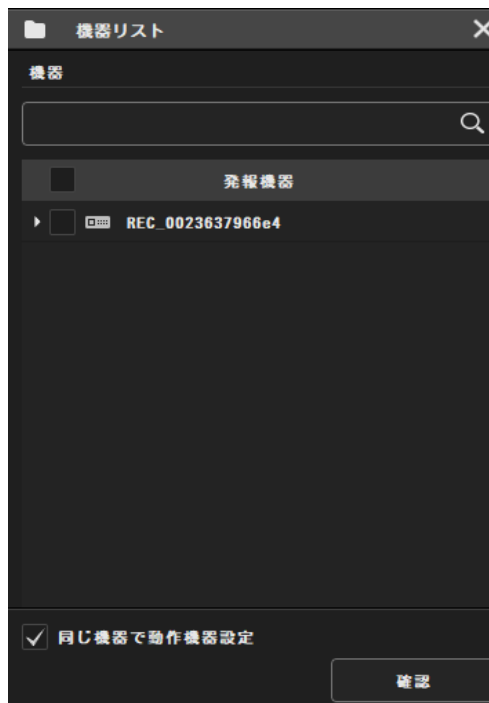
[イベント]

NETUSに接続された機器で録画イベント（モーション、センサー）が発生した場合には、NETUSで特定の動作を発生させることができます。



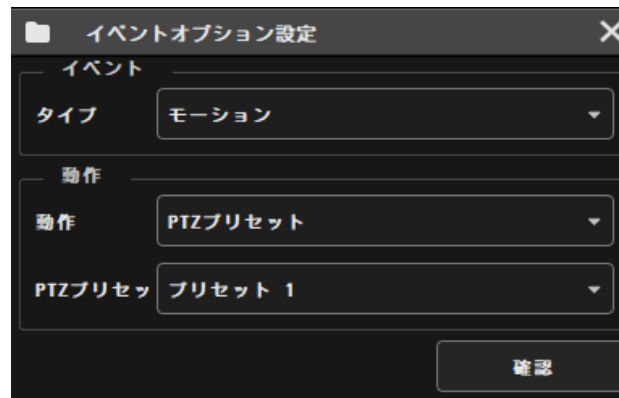
イベントの設定方法

- [イベント]タブで、「追加」ボタンをクリックします。
- 「デバイスのリスト」ダイアログボックスで、イベントを設定するデバイスのチャンネルを選択します。



- 「同じ機器で動作機器設定」をチェックすると、イベントが発生した機器と同じ機器でイベントの動作を設定することができます。
- "OK"ボタンをクリックします。

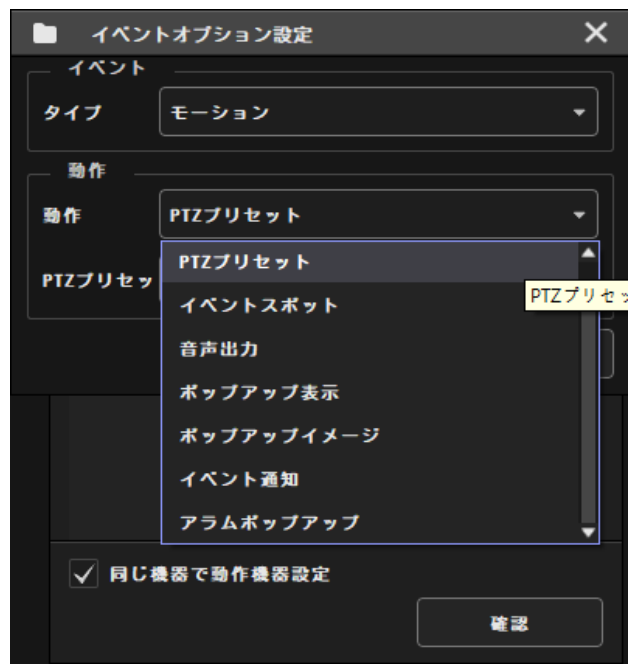
- 「イベントオプションの設定」ダイアログボックスで、イベントの種類とイベントが発生したときのNETUS動作を設定します。



例) モーションイベントが発生すると、PTZプリセットを実行

- "確認"ボタンを押して、イベントを生成します。

動作の種類



- **PTZプリセット** : カメラを設定した位置に移動
- **イベントスポット** : イベントスポットに設定した画面では、イベント発生時に設定したイベントスポットに映像を出力（ライブパネル一つ当たり最大16個までの出力）、コンボボックスのライブ1、2、3、4は、タップメニューのライブパネル番号を意味します。イベントスポットはライブパネル一つ当たり16個まで設定可能です。
- **音声出力** : イベント発生時に設定したサウンドを出力することができます。"開く"ボタンを利用してwavファイル

を登録して好みのサウンドを設定することができます。

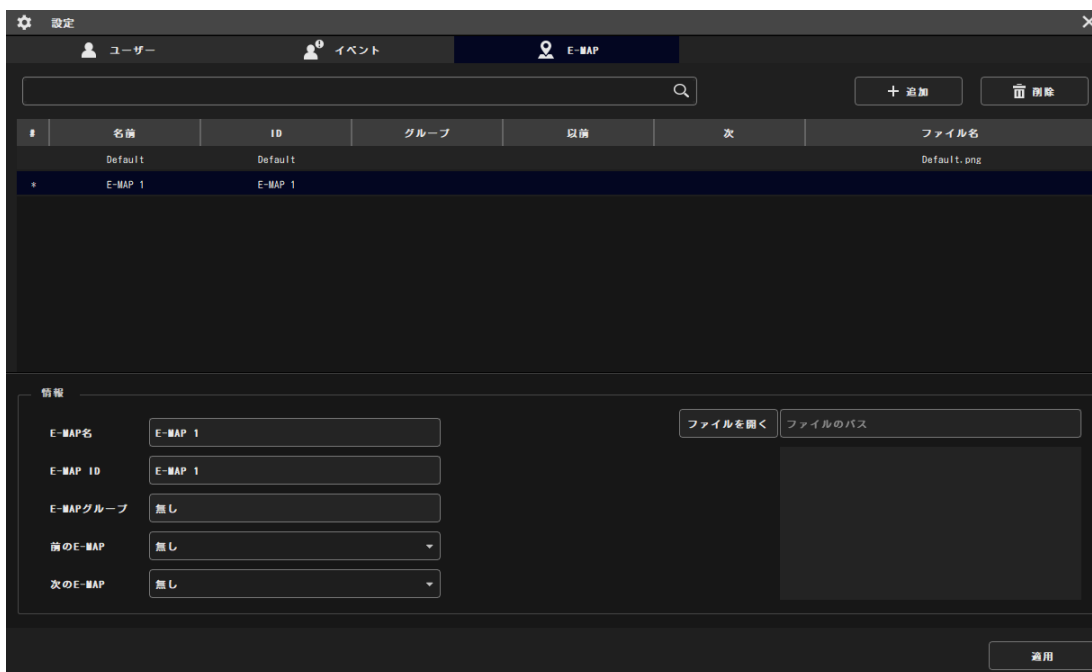
- **クイックビュー**：モニターに映像をポップアップしてくれる機能です。モニタが複数の場合、モニター番号を選択することができます。最大16個のクイックビューをポップアップすることができます。
- **ポップアップ画像**：イベントが発生した場合には、ライブ映像をキャプチャして示し、そのイメージを保存します。「環境設定」で「ポップアップ画像の使用」チェックが必要です。
- **イベント通知**：サイドパネルのイベントのリストに発生したイベントを表示します。
- **通知ポップアップ**：発生したイベントを通知ポップアップで表示します。「環境設定」でポップアップタブの「通知ポップアップを使用する」チェックが必要です。

[E-MAP]

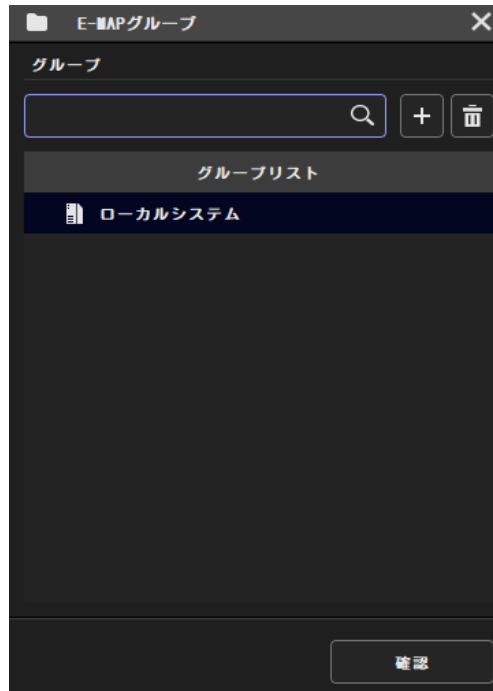
E-MAPは、地図イメージを利用して、カメラの位置を直感的に把握することができます。E-MAPを使用するには、「設定」で地図イメージ登録が必要です。

E-MAP設定方法

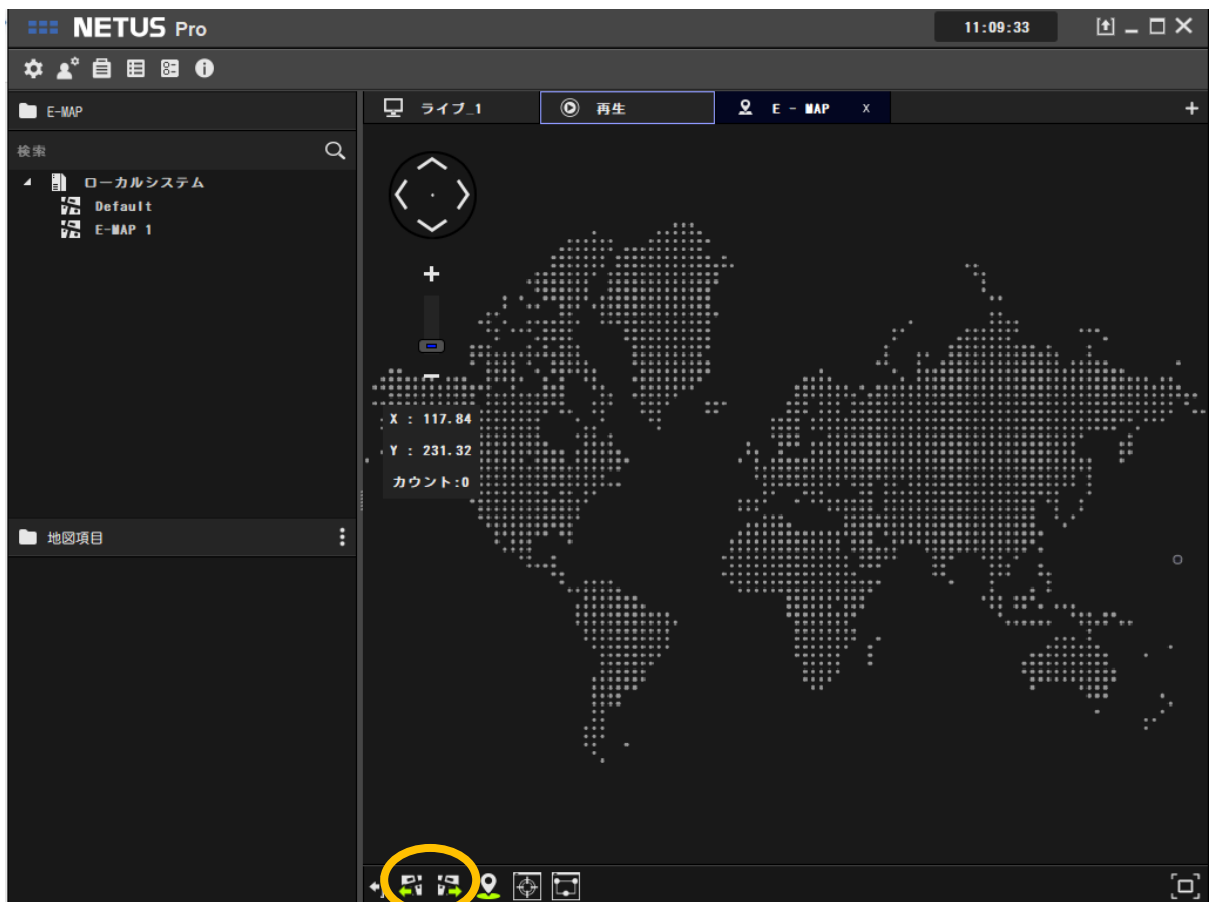
- E-MAPタブで、「追加」ボタンをクリックします。



- E-MAPの名とIDを入力します。
- グループボックスをクリックして、E-MAPグループを作成することができます。関連しているかも同士のグループを作ってください。



- 前の地図と次の地図を利用して、E-MAPを接続すると、E-MAPパネルでページボタンで簡単にE-MAPを切り替えることができます。



- 「ファイルを開く」ボタンを押して、地図イメージを登録します。

- 「適用」ボタンを押して、E-MAP登録を完了します。
- タブメニューで、E-MAPパネルを選択して追加したE-MAPを確認することができます。



16. SIGMAアカウント登録

SIGMAサーバーアカウントを登録すると、サイト管理者がデバイスを登録しなくても、SIGMAサーバーで事前に登録されたデバイスをダウンロードすることができます。

SIGMA専用モバイルアプリで会員登録した後NETUS-ProにSIGMAアカウントを登録することができます。

SIGMAアカウント登録

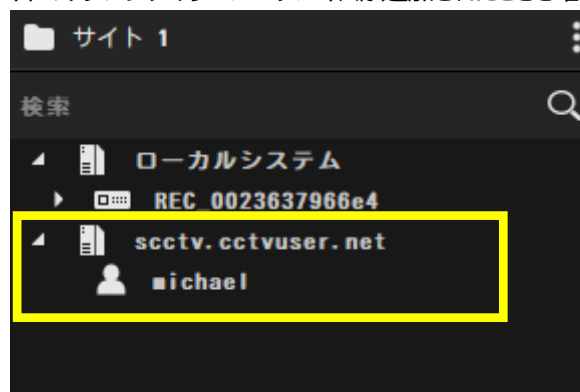
環境設定>その他のシグマホスト名を入力した後に使用可能です。

ホスト登録が終わったら、システムメニューのユーザー登録ボタン  を押して、ユーザー設定ウィンドウをオープンします。ユーザーの追加ボタン  を押して、ユーザーログインページに入ります。



加入者名と加入者のパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押します。加入者の設定ウィンドウにシグマアカウントが追加されたら、「適用」ボタンを押して登録を完了します。

加入者登録が完了したら、サイトのタブにシグマサーバーデバイスが追加されたことを確認することができます。



ユーザー変更ボタン  とユーザー削除ボタン  でSIGMAアカウントを修正、削除することができます。

SIGMAアカウントでログイン

NETUS-Proログイン時にSIGMAアカウントでログインすることができます。この場合、ローカルに登録されたデバイスは、読み込むことができません。

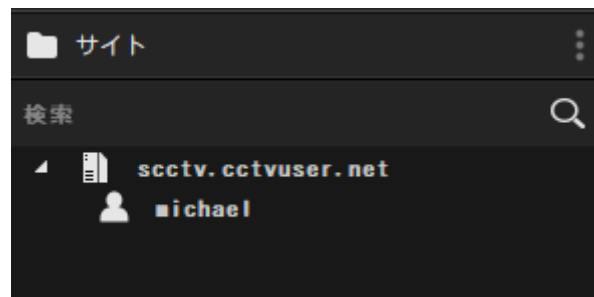
「SIGMAサーバーのユーザー」をチェックして、シグマアカウント名とパスワードを入力してログインします。

「SIGMAサーバーのユーザー」をチェックせずにユーザ名、ホスト名を付けても同じように動作します。

Ex) アカウント@ホスト名



シグマアカウントでログイン時に、そのシグマサーバーのデバイスのみのサイトのタブに表示されます。

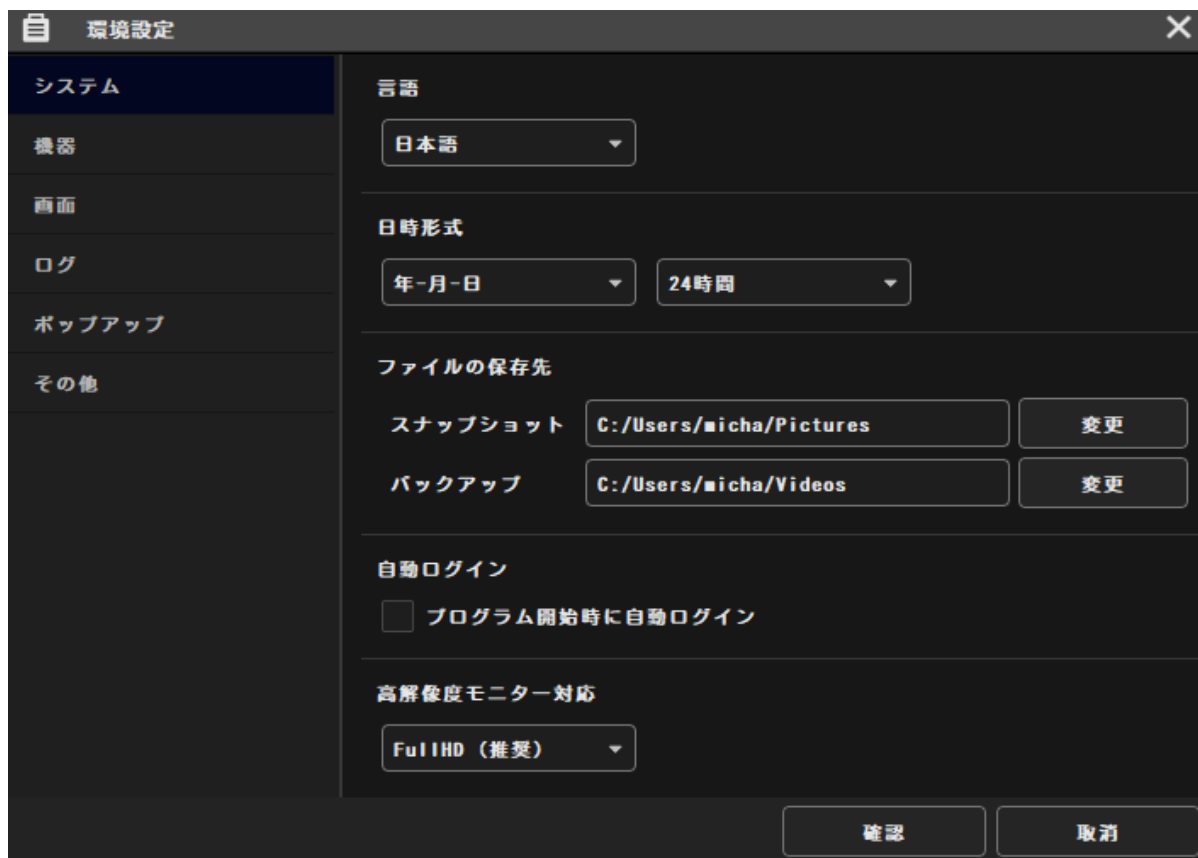


17. 環境設定

システムメニューの環境設定  でNETUS-Proの設定を管理することができます。

システム

NETUS-Proの言語、日時形式、解像度などを設定することができます



言語 : NETUS-Proの言語を設定することができます。

日時形式 : 選択した形式で表示画面の時間とログ記録を表示します。

ファイル保存先 : 映像のスナップショット、バックアップファイルを保存する経路を選択します。

自動ログイン : NETUS-Pro実行時、最後にログインしたユーザーIDで自動的にログインします。

解像度モニター対応 : NETUS-Pro解像度を設定します。

機器

NETUS-Proに接続された機器設定です。

環境設定

システム

機器

画面

ログ

ポップアップ

その他

チャンネル名

装置のチャンネル名を使用

接続

再接続インターバル 30秒

解像度

ハイレゾリューションモード

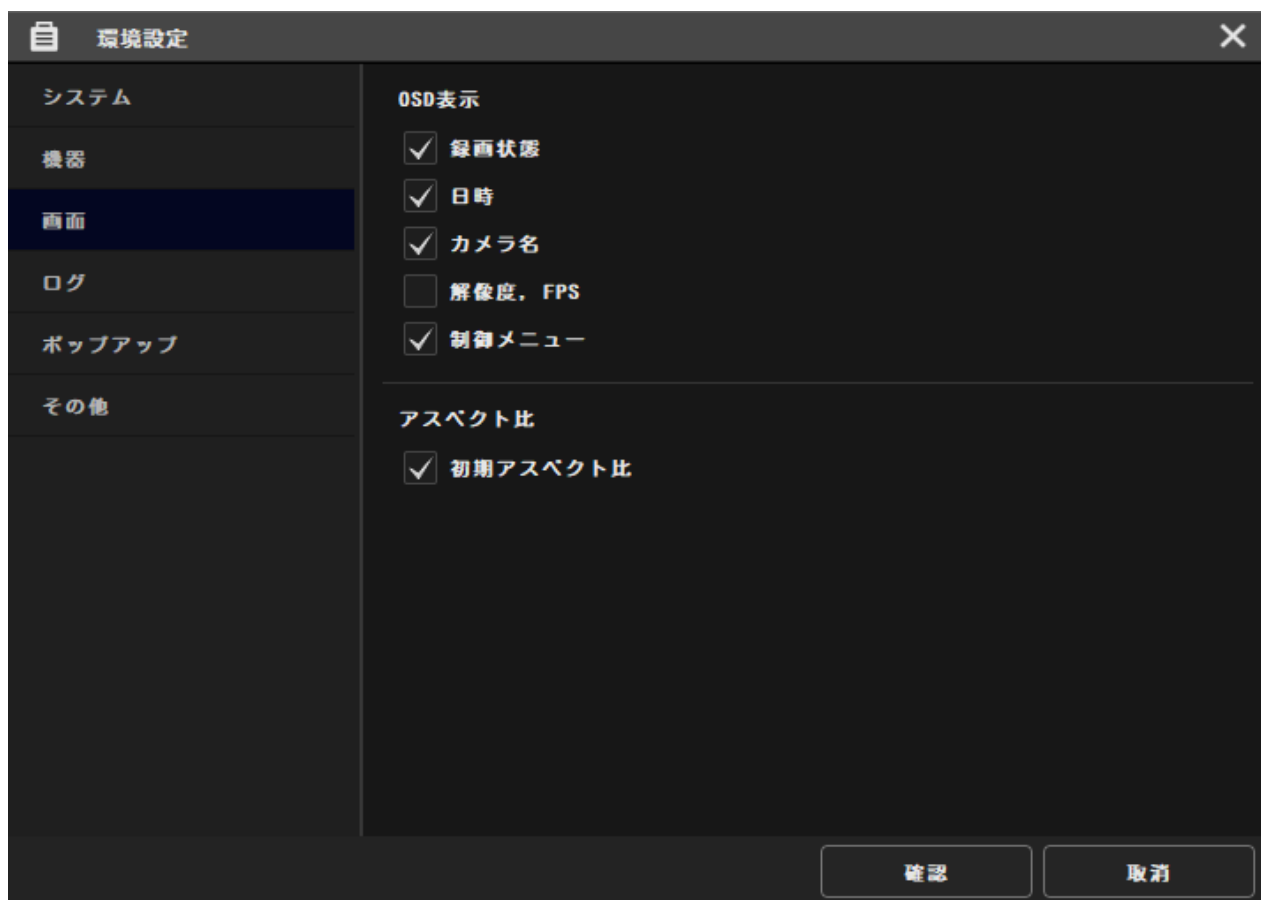
確認 取消

チャンネル名：機器チャンネルを表示するときに、機器で指定したチャンネルの名前で表示します。チェック解除するとNETUS-Proで設定した機器名で表示されます。

再接続インターバル：設定したインターバルで非接続機器に再接続を行います。接続されたデバイスが多い場合インターバルを長く設定すると、パフォーマンスの上昇に役立ちます。

画面

映像が出力される表示画面を設定します。



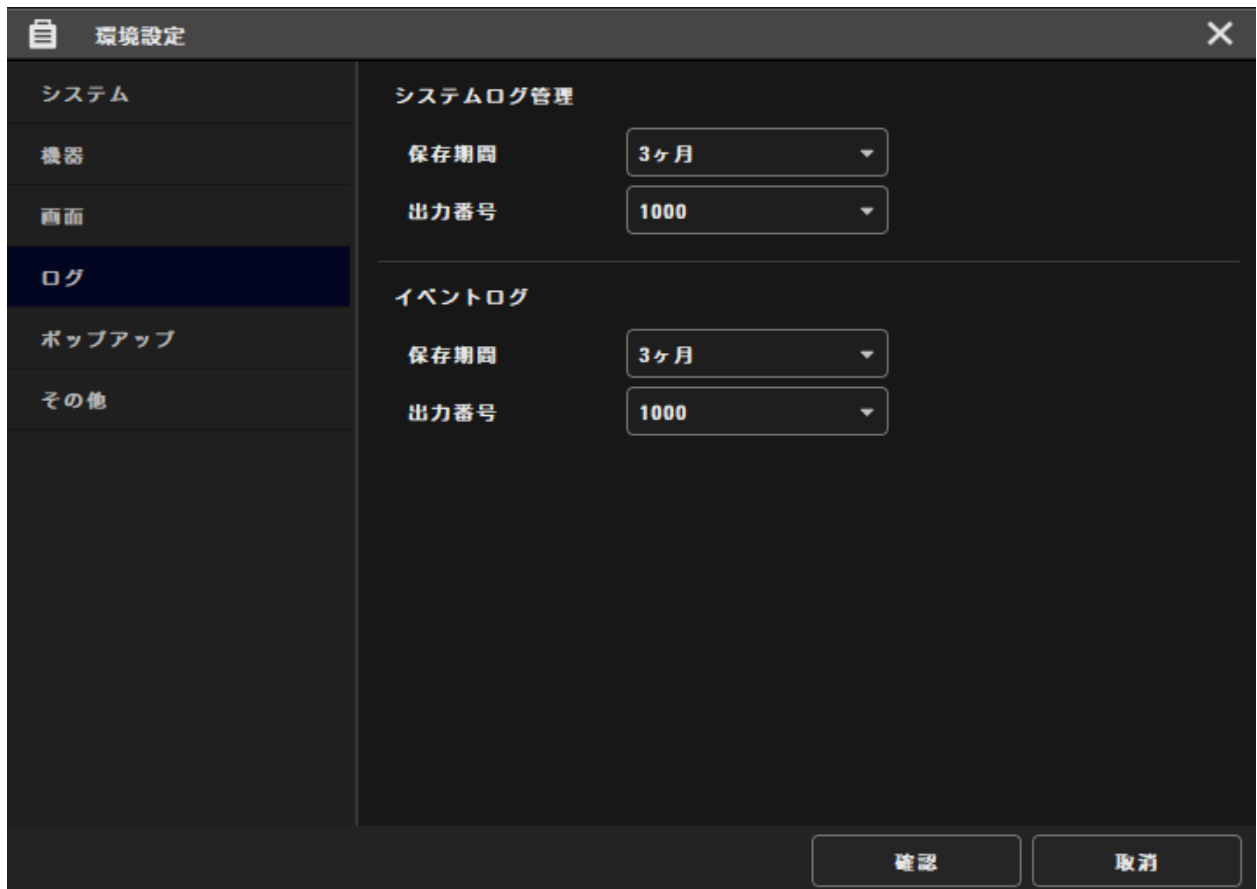
OSD表示 : チェックした項目を画面に表示されます。

1. 録画状態 : 録画中の場合、赤いアイコンが表示されます。
2. 日時 : 日付と時刻が表示されます。
3. カメラ名 : チャンネル名が表示されます。
4. 解像度、FPS : 現在再生中の映像の解像度とFPSが表示されます。
5. 制御メニュー : デイスプレイ画面上にマウスを置くと、画面の下部にメニューバーを表示します。

初期アスペクト比 : 表示画面を原本解像度割合で示しています。

ログ

ログマネージャとイベントマネージャから出力されるログ設定です。



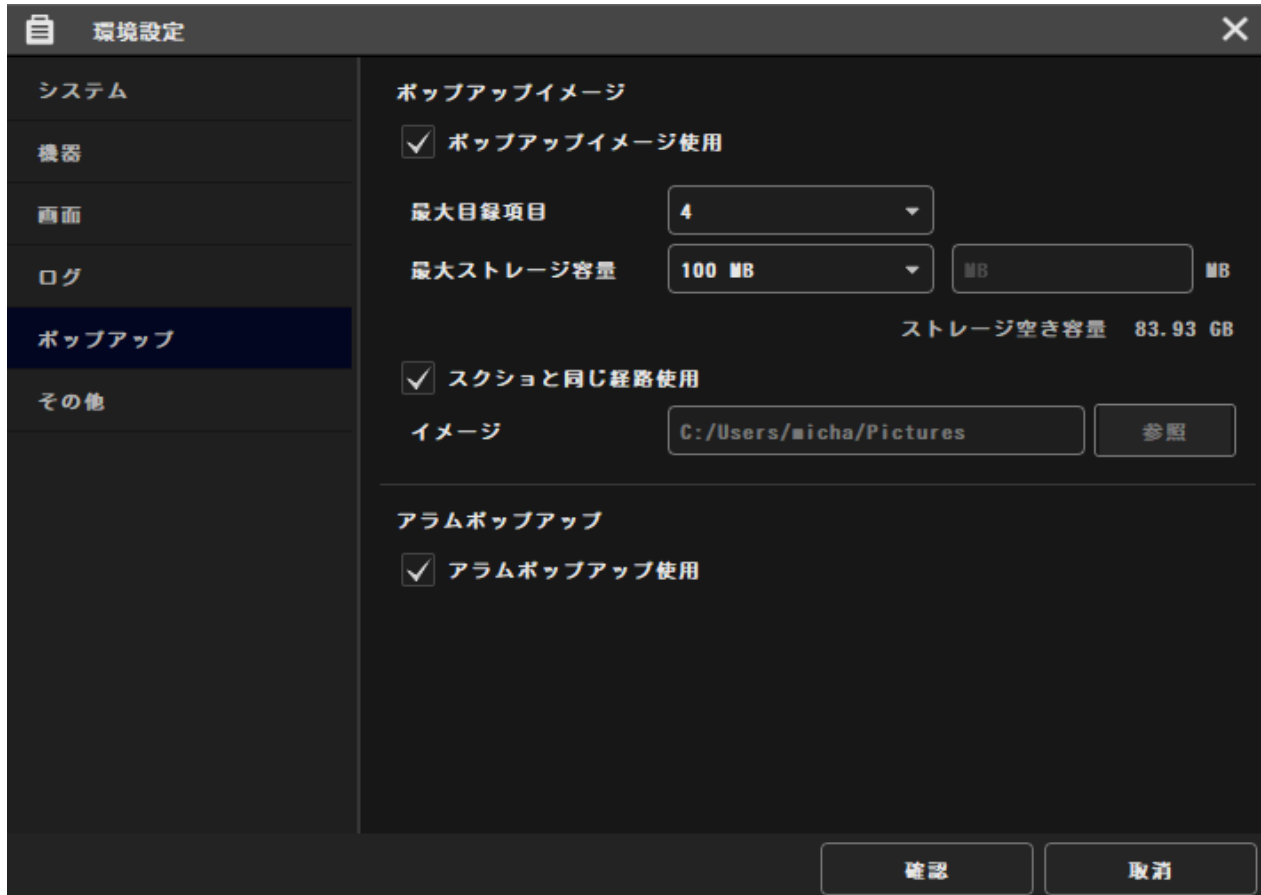
項目	設定値
システムログ管理 - 保存期間	3ヶ月
システムログ管理 - 出力番号	1000
イベントログ - 保存期間	3ヶ月
イベントログ - 出力番号	1000


システムログ管理 : 「ログ管理」から出力されるログの保存期間と最大出力数を設定します。

イベントログ : 「イベントマネージャ」から出力されるログの保存期間と最大出力数を設定します。

ポップアップ

ポップアップイメージと通知ポップアップを設定します。



ポップアップイメージ使用 : システムメニューのポップアップ画像ウィンドウを開くボタン  を有効にします。

最大目録項目 : ポップアップイメージウィンドウで最大表示画像の数を設定します。

最大ストレージ容量 : ポップアップイメージが保存され、必要な最大容量を設定します。

スクショと同じ経路使用 : チェックするとシステムタブに保存されたスナップショット経路と同じ経路にポップアップイメージ保存経路が設定されます。

アラムポップアップ : 「イベント設定」でアラムポップアップから動作するイベントが設定されている場合、通知ポップアップを出力します。

その他

NETUS-Proで提供するその他機能の設定です。

The screenshot shows the '環境設定' (Environment Settings) window. On the left is a sidebar with tabs: システム, 機器, 画面, ログ, ポップアップ, and その他 (selected). The main area contains several settings sections: 'セッション復元' with an unchecked checkbox; 'システムの自動ロック' with a dropdown menu showing '無し'; '全画面表示を開始' with an unchecked checkbox; 'Sigmaサーバーのホスト名' with a text input field containing 'scctv.cctvuser.net' and a search icon; and '設定適用' with an unchecked checkbox. Below these are buttons for 'インポート' and 'エクスポート'. At the bottom right are buttons for '確認' and '取消'.

セッション復元 : NETUS-Pro起動時終了直前と同じ状態（機器接続、レイアウトなど）でプログラムを開始します。

システム自動ロック : 設定した時間が経過すると、NETUS-Proがロックされます。デスクトップのタスクバーのトレイアイコンをクリックしてロックを解除することができます。

全画面表示を開始 : NETUS-Proを全画面表示で開始します。

設定を適用 : NETUS-Pro設定情報、住所録、ユーザー情報をファイルに保存したり、ロードします。

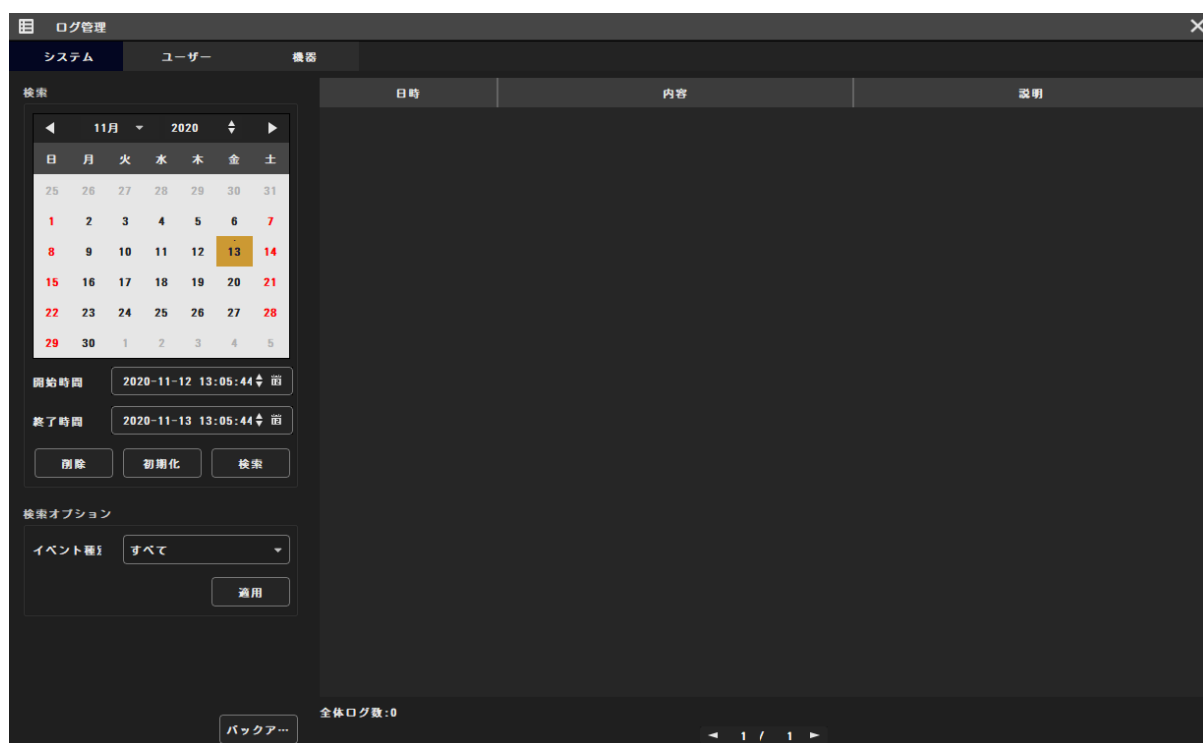
「住所録、イベント、ユーザー情報こみ」をチェックすると、住所録、イベント、ユーザー情報が含まれている.db3ファイルのみインポートとエクスポートすることができます。

「住所録、イベント、ユーザー情報こみ」をチェック解除するとNETUS-Pro設定情報が保存されている.xmlファイルと一緒にインポートおよびエクスポートすることができます。

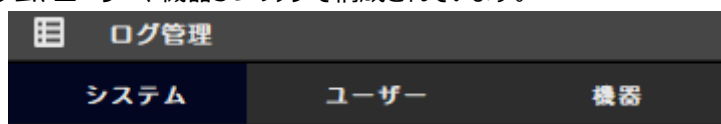
18. ログ管理

システムメニューのログ管理ボタン  でNETUS-Proログと機器ログを確認することができます。

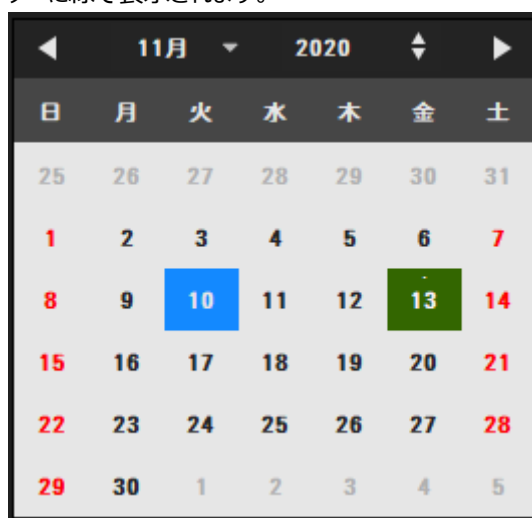
ログ管理設定



ログマネージャは、システム、ユーザー、機器3つのタブで構成されています。



ログ記録がある日は、左のカレンダーに緑で表示されます。



カレンダーでは、ログがある日付をクリックすると、その日のログを取得することができます。

日時	内容	説明
2020-11-13 10:35:44	システム開始	
2020-11-13 10:35:52	システム ログイン	admin
2020-11-13 11:15:23	設定変更完了	admin
2020-11-13 11:17:34	設定変更完了	admin
2020-11-13 11:18:15	設定変更完了	admin
2020-11-13 11:18:37	設定変更完了	admin
2020-11-13 11:20:07	設定変更完了	admin
2020-11-13 11:22:16	設定変更完了	admin
2020-11-13 11:30:04	システム終了	
2020-11-13 11:30:12	システム開始	
2020-11-13 11:30:48	システム ログイン	admin
2020-11-13 11:31:24	システム終了	
2020-11-13 11:31:30	システム開始	
2020-11-13 11:31:38	システム ログイン	michael@scctv.cctvuser.net
2020-11-13 11:32:05	システム終了	
2020-11-13 11:32:12	システム開始	
2020-11-13 11:32:23	システム ログイン	admin

日時を設定しログを検索、初期化、削除、することができます。機器ログは、削除出来ません。

開始時間 2020-11-12 13:05:44

終了時間 2020-11-13 13:05:44

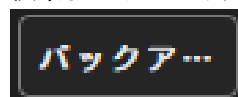
削除 初期化 検索

「開始時間」、「終了時間」を設定し、「検索」を押すと、複数の日付ログを一度に呼び出すことができます。カレンダーで日付を選択することもできます。

「削除」ボタンをクリックして、ログを削除することができます。

「初期化」ボタンをクリックし検索されたログのリストを削除することができます。

検索したログをcsvファイルにエクスポートすることができます。

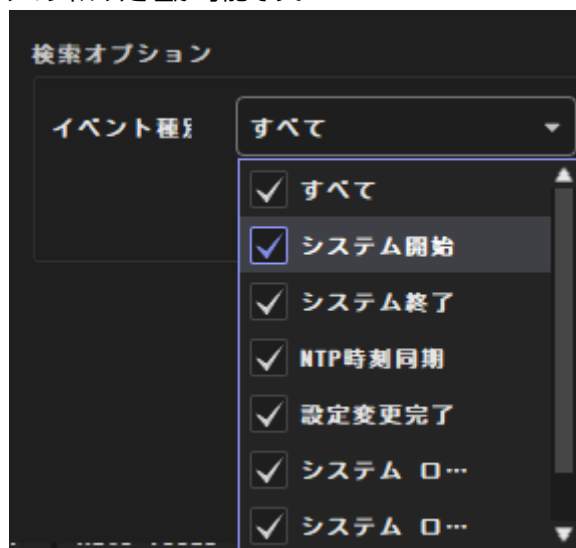


「バックアップ」ボタンで現在のリストに表示されるログをcsvファイルに保存することができます。

システムログ

NETUS-Pro主要動作に対するログを表示します。

「検索オプション」を使用してログのフィルタ処理が可能です。



ユーザーログ

NETUS-Proのユーザーに対するログを表示します。削除されたユーザーは、Unknown userと表示され、コメント欄に削除される前のユーザー名が表示されます。

「検索オプション」でユーザーグループ、ユーザー、イベント種類ごとにフィルタリング可能です。



機器ログ

NETUS-Proに接続されたデバイスに記録されたログを確認することができます。

サイト名とイベント種類を選択し検索すると機器ログの検索ができます。

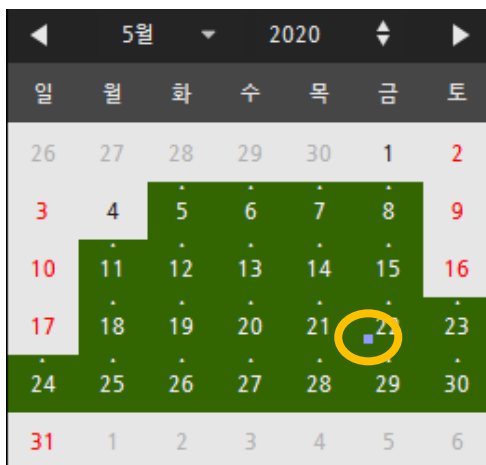
機器ログから最大読み込みできるログは最大10000個です。10000個を超える場合、イベントコンボボックスから検索したいイベントを設定してください。

検索

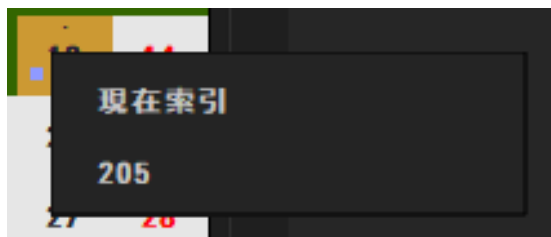
サイト名

イベント種別

「機器」タブのカレンダーで、現在選択したデバイスのインデックスが存在する場合、その日に青い点が表示されるようになります。



インデックスがある日付をクリックすると、インデックス選択メニューが表示されます。



希望インデックスをクリックするとそのインデックスのログが検索されます。

ログ管理

システム ユーザー **機器**

検索

サイト名

イベント種別

11月 2020

日 月 火 水 木 金 土

25 26 27 28 29 30 31

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30 1 2 3 4 5

開始時間

終了時間

インデックス:

検索オプション

イベント種別

全体ログ数: 43

日時	チャンネル	内容	説明
2020-11-13 00:10:22	01	動きイベント	Ch: 1
2020-11-13 00:56:08	-	NTPクライアント	Complete, IP: 119. 28. 183. 184
2020-11-13 01:56:09	-	NTPクライアント	Complete, IP: 129. 250. 35. 251
2020-11-13 02:56:07	-	NTPクライアント	Complete, IP: 119. 28. 183. 184
2020-11-13 03:56:08	-	NTPクライアント	Complete, IP: 36. 3. 117. 150
2020-11-13 04:56:07	-	NTPクライアント	Complete, IP: 129. 250. 35. 251
2020-11-13 05:56:08	-	NTPクライアント	Complete, IP: 119. 28. 206. 193
2020-11-13 06:56:08	-	NTPクライアント	Complete, IP: 5. 144. 132. 2
2020-11-13 07:56:08	-	NTPクライアント	Complete, IP: 162. 159. 200. 123
2020-11-13 08:23:37	01	動きイベント	Ch: 1
2020-11-13 08:44:11	01	動きイベント	Ch: 1
2020-11-13 08:56:08	-	NTPクライアント	Complete, IP: 222. 168. 0. 136
2020-11-13 09:48:31	01	動きイベント	Ch: 1
2020-11-13 09:56:07	-	NTPクライアント	Complete, IP: 118. 27. 37. 52
2020-11-13 10:10:08	01	動きイベント	Ch: 1
2020-11-13 10:35:41	-	ネットワークログイン	admin, IP: 192. 168. 0. 40, Type: Eth...
2020-11-13 10:35:42	-	ネットワークライブ	admin, IP: 192. 168. 0. 40
2020-11-13 10:51:45	01	動きイベント	Ch: 1
2020-11-13 10:56:07	-	NTPクライアント	Complete, IP: 129. 250. 35. 250
2020-11-13 11:21:49	01	動きイベント	Ch: 1

1 / 3

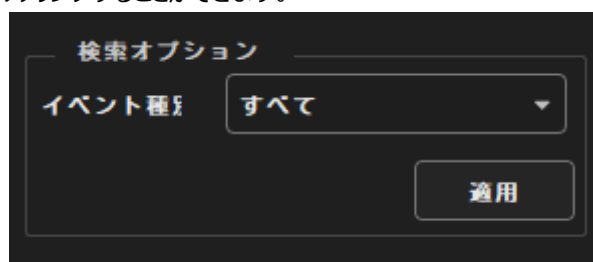


インデックスは、機器時間を変更する場合自動的に生成されます。時間が変わったから残るログは、現在のインデックスに表示されます。時間が変わる前に記録されたログは、過去のインデックスとして扱われ、デバイスの時間を変更するたびに201から順番にインデックスが与えられます。

カレンダーをクリックすると、その日に記録されたログがどんなインデックスなのか初期化ボタン左側に表示されます。初期化ボタンを押して検索したログとフィルタを初期化することができます。



「検索オプション」でログをフィルタリングすることができます。

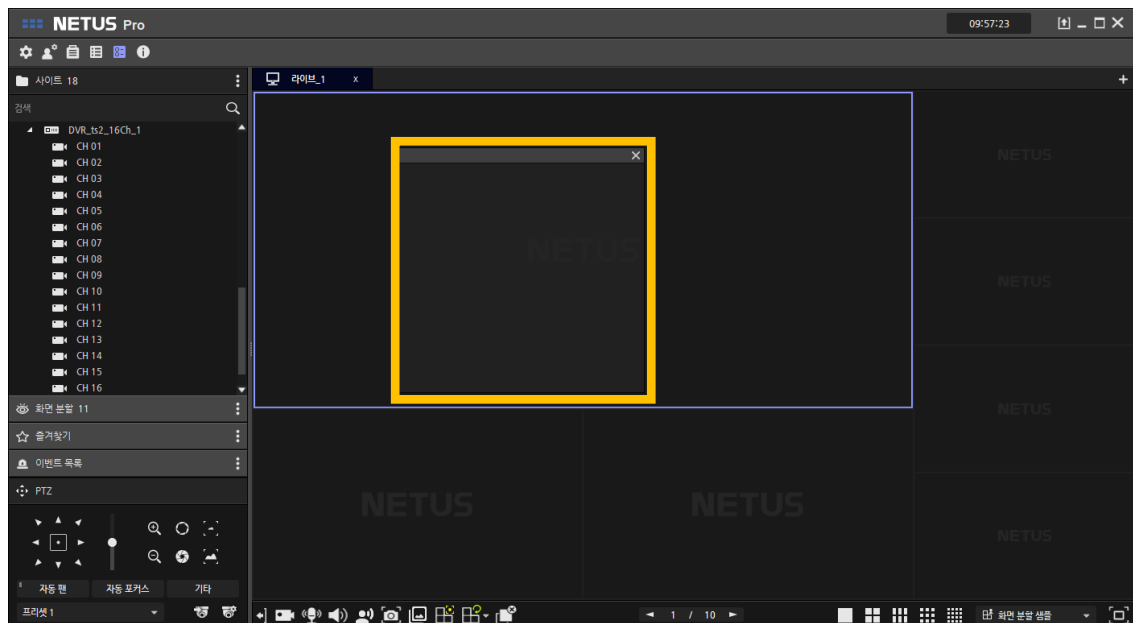


19. ポップアップ画像

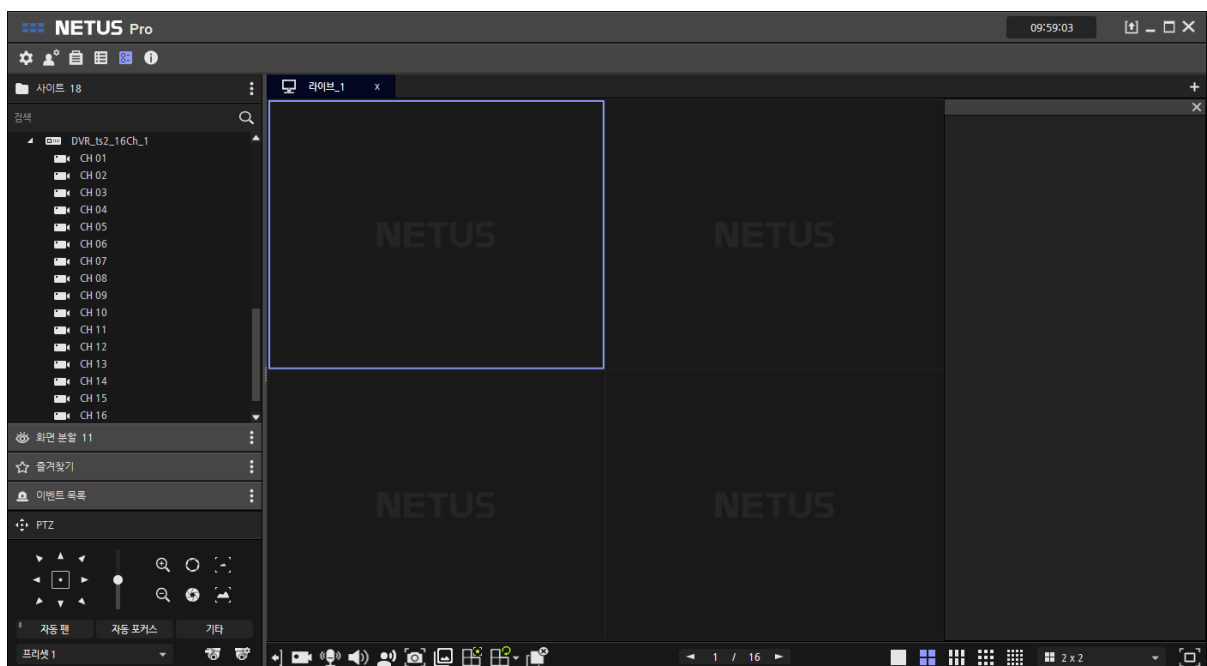
システムメニューのポップアップ画像ボタン  でポップアップイメージを開くことができます。

ポップアップイメージ機能は、「設定」で追加したイベントの動作がポップアップイメージの場合、イベントの発生時刻の映像をキャプチャーして、ポップアップイメージウィンドウに出力して保存する機能です。ポップアップイメージの保存経路は環境設定>ポップアップタブで可能です。

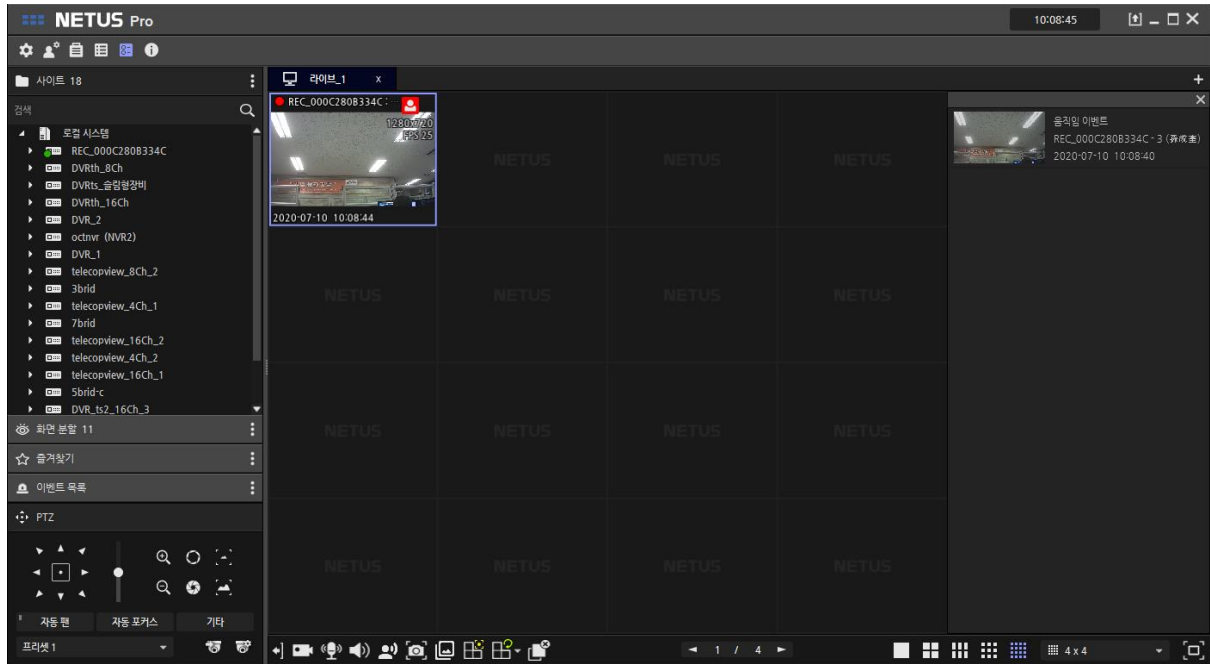
ポップアップイメージボタンをクリックすると、ポップアップイメージが表示されます。



画像ポップアップウィンドウをドラッグしてNETUS右に持っていくと、ポップアップ画像ウィンドウを現在のパネルにドッキングすることができます。



イベントの設定で動作で「ポップアップイメージ」が設定されている場合、ポップアップイメージウィンドウにイベント発生時映像をキャプチャしたイメージが出力されます。



20. 機能仕様書

項目	NETUS-Pro	備考
接続	登録可能サイト数	最大256サイト
	同時接続数	最大64サイト同時接続 (PCの仕様によって異なる)
	自動接続	○
一般	対応OS	Windows(32bit / 64bit) / macOS 対応
	チャンネル	[ライブ] 最大256 (64 * 4)Ch モニタリング [録画再生] 最大64Ch 対応 [バックアップビューアー] 最大32Chモニタリング
	チャンネルモード	[ライブ] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 Ch、お好み分割画面 [録画再生] 1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 Ch、お好み分割画面 [バックアップビューアー] 1 / 4 / 9 / 16Ch 分割画面
	マルチモニター	○ (ライブ / 録画再生 / バックアップビューアー / E-Map / 機器状態管理 / イベント管理)
	マルチディスプレイ	○
	スナップショット	○
	全画面	○
	音声出力	○
	リソース使用率の表示	○
	プログラム情報の表示	○
	DVR 情報の表示	○
	ログイン	○
	機器	Rifatron 機器
サイドメニュー	サイトリスト	サイト (デバイス)
	分割画面	1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49 / 64 Ch、お好み分割画面
	PTZ制御	(Pantilt / Extend Pantilt /ズーム / 絞り / フォーカス / ツアー / プリセット / スピード / 自動ファン / ウォッシャー / ワイパー / 自動フォーカス / ライト)
	リレー制御	○
	お気に入り	○
ディスプレイ	デジタルズーム	○ (100~ 800%)
	PTZ制御	○ (チャンネル映像で直接コントロール)
	即時再生	○
	アスペクト比	○ (チャンネル映像で直接コントロール)
	シーケンス	○ (1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16 / 25 / 36 / 49)
	イベントスポット	○
	イベント表示画面	○
	イベント	○ (クイックビューアー / 機器アラーム / イベント)
チャンネル移動	○	
バックアップ	プレー制御	○
	プレー速度制御	○
	タイムラインサイズ調整	○
	日時指定検索	○
	イベント検索	○
	バックアップ	○ (Windows)
	バックアップビューアー再生	○
ブックマーク	○	
サイト管理	機器検索	○ (Rifatron)
	機器検索項目	○ (装置別登録)
ログ管理	システムログ	○ (検索 / ページ / 保存)
	ユーザーログ	○ (検索 / ページ / 保存)
イベント管理	イベントログ	○ (検索)
	機器ログ	○ (検索 / 保存)
機器状態管理	機器状態詳細	○ (機器状態詳細 / HDD ステータス / 録画 / FPS / 解像度)
E-Map	リアルタイムイベント	○ (リアルタイム / ライブマルチビューアー / PTZ / 即時再生 / サイズ調整)
環境設定	システム	○ (言語 / 日時形式 / 保存先 / 自動ログイン / 解像度)
	機器	○ (機器状態確認 / 機器アラーム / チャンネル名)
	画面	○ (OSD / アスペクト比)
	ログ	保存期間 / 出力番号
その他	○ (セッション復元 / 設定適用)	

